

第七十九回帝國議會 衆議院 米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會會議錄(速記)第十一回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)
(第七十五號)
明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(關虎臘獸醫師獲禁止ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)
(第七十六號)

會議

昭和十七年二月六日(金曜日)午後一時十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三善 信房君

理事岩瀨 亮君 理事濱地 文平君

理事松浦 伊平君 理事森田重次郎君

理事森 幸太郎君 理事前川 正一君

理事松本治一郎君

安倍 寛君

小串 清一君

北勝太郎君

高田 松平君

東郷 實君

西方 利馬君

松浦周太郎君

村上 國吉君

田代 正治君

長野 長廣君

平野 力三君

富吉 榮二君

同日委員富吉榮二君辭任ニ付其ノ補闕トシテ森田福市君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

外務次官 西 春彦君

事實局長官 山田鐵之助君

海軍少將 岡 敬純君

農林次官 三浦 一雄君

農林省農政局長 岸 良一君

農林省水産局長 平岡 梓君
農林省食品局長 辻 謹吾君
馬政局長官 栗屋 仙吉君
樺太廳長官 小河 正儀君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者ノ左如シ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(虎臘獸醫師獲禁止ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)

○三善委員長 只今カラ會議ヲ開キマス、濱地文平君ノ質疑ニ對シマシテ、田代君カラ關聯シテ質疑ノ御要求ニナツテ居リマスカラ之ヲ許シマス——田代君

○田代委員 極ク簡單ニ水産局長ニ御伺ヒ致シマスガ、昨日濱地君ノ質問中ニ漁業組合ノ役員ノ問題ガアリマシタノデ、私當時質問シヨウト思ヒマシタケレドモ、時間ガアリマセシデシタノデ、今日御願ヒシタ譯デアリマス、道府縣ノ水産課長又ハ經濟部長ト云フヤウナ重要ナ職ニアル人ガ、道府縣ノ漁業組合聯合會ノ會長ヲ兼任シテ居ル方ガアルノデアリマスガ、是等ノ如キハ監督サレル人ガ監督ノ位地ニアル、洵ニ矛盾モ甚ダシイト思フノデアリマス、サウシテ斯ウ云フ狀態デアリマス爲ニ、實際上困ツテシマフ事ガ度々アルノデアリマスルガ、將來斯ウ

云フコトニ付テドウ云フ御方針デアルカ、私等ノ考ヘデハ一日モ早く漁聯ノ會長專任トカ、水産課長專任トカ、經濟部長專任トシナケレバナルマイト思フノデアリマス

○平岡政府委員 御答ヘ致シマス、今ノ問題ハ田代サンノ仰シヤツタ通りニ吾々モ考ヘテ居リマシテ、ソレハ何ト云ツテモ變則デゴザイマスカラ、サウ云フ者ハ一日モ早く辭シテ貰ツテ、元來ノ漁業者出身ノ人ニ會長ナリヲ務メテ貰ヒタイト考ヘテ居ルコトハ勿論デアリマスカレドモ、今マデモ本省ト致シマシテ、特ニ本省カラ積極的ニ其ノ地元ノ連中ヲ排撃シマシテ、サウシテ經濟部長ナドヲ其ノ位置ニ据エルナドト云フコトハ致シテ居リマセス、唯地元ノ事情デ勢力關係ヤ何カデゴタノガ起リマシテ、ドツチノ方ニモサセルコトガ出來ナイト云フノデ、已ムヲ得ズ經濟部長ガナルト云フヤウナコトデ今マデナツテ居ルト思ヒマス、勿論私ノ方トシテハ一日モ早くサウ云フ事態ノ解消スルコトヲ望ンデ居ル次第デアリマス

○田代委員 能ク分リマシタ、次ニ昨日ノ次官ノ御説明ノ中ニ、ヨク生産者團體ノ云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、此ノ生産者ト云フ言葉ガ使ハレマス爲ニ色々相剋摩擦ノヤウナコトガ起ルノデアリマス、生産者ヲ最眞シテ居ルトカ、或ハ商賣人ノ方ヲ排斥シテ居ルトカト云フヤウナ、色々サウ云

フ問題ガ起キテ居ルノデアリマス、殊ニ漁業共同組合ヲ生産者團體ト稱スルヤウニ昨日次官ガ仰シヤイマシタガ、漁業共同組合ノ中ニハ、アレハ出資ニ依ツテ組織サレタノデアリマスカラ、出資株サヘ持テバ、漁業組合ノ組合員ニナルノデアリマス、其ノ中ニハ藥屋モアレバ、風呂屋モアルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、ヤハリ漁業共同組合ハ生産者團體ト御考ヘニナリマス

○平岡政府委員 今ノ漁業組合ハ私共トシテハ生産者ノ團體ト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○田代委員 生産ヲ上ゲル爲ニハ第一義的ノ生産者モアリ、又仕込ヲナスガ故ニ其ノ生産ガナサレルト云フコトニモ相成ルノデアリマス、私ハ函館デアリマスガ、函館ニハ資本ヲ下シテ、サウシテ生産ヲ上ゲテ居ルト云フコトニナツテ居ルモノガ澤山アルノデアリマス、此ノ仕込生産ト云フコトモヤハリ生産者ト目スベキモノデアリマス

○平岡政府委員 今ノ點ハ仕込ノ爲ノ生産ヲシテ居ルナラバヤハリ生産者トシテ考ヘテ居リマス

○三善委員長 西川君

○西川委員 先ツ臘虎臘獸醫師獲禁止ニ關スル法律ニ付テ御尋ネ致シマス、大體此ノ法律ハ國際條約ニ基イテ出來マシタ國內法デアリマスカラ、此ノ條約ヲ廢棄致スト同

時ニ、一應此ノ法律ハ廢止スベキモノデアル、田代委員カラモ、過去ニ於ケル寧ロ屈辱的ノ因縁ニ依ツテ生レタ法律デアルカラ、斯様ナ不愉快ナ印象ヲ一掃スル意味ニ於テモ、是ハ斷平廢止シテ新シク立法スベキモノデアリマス、ト云フ御意見ガアツタノデアリマスガ、私ハ其ノ點ニ付テモ全く同感デアリマス、尙ホ進シテ考ヘマスノニ、斯フ云フ改正ヲサレマス爲ニ法律ノ形式ハ減茶減茶ニナル、第一條ハ全文變リマスシ、二條ハ三條ハナクナル、サウシテ後ノ附隨シタ規定ニ更ニ幾分ノ變化ヲ來ス、法律ノ形ト云フモノハモウ立法技術ノ上カラ云ツテモ減茶々々デス、法律ノ精神ハ全然變リノデアリマス、形式モ變レバ精神モ變ル、目的モ變ル、大體是ハ法律ノ必要ハナイ、此ノ法律ハ廢止シテ、漁業法ノ第六十七條ニハ、本法ハ臘虎及ビ臘鰐ノ漁撈ニ之ヲ適用シナイト云フ條項ガアリマスガ、即チ臘虎、臘鰐ハ國際條約ガアリマス爲ニ此ノ漁業法ヲ適用スルコトガ出來ナイ、本年ナラバ漁業法デ宜イノデアリマスケレドモ、此ノ條約ガアルガ故ニ第六十七條ニ特ニ臘虎、臘鰐ノ漁撈ニ對スルコトヲ適用シナイ規定ヲ設ケマシテ此ノ法律ガ出テ居ルノデアリマス、然ルニ國際條約ノナイ今日ニ於テ、此ノ條文ニ於テ規定シヨウトスルコトハ全部漁業法デヤラレルノデアリマス、何ヲ好シテ置クカ、ドウ云フ理由ニ基クカ、其ノ點御伺ヒシタイ

○平岡政府委員 御答ヘ致シマス、此ノ問題ハ今マデ條約ニ基キマシタ御話ノヤウナ國內法デゴザイマスガ、サウ云フ沿革ナドモゴザイマスシ、又同ジ漁業關係ノ問題デ

アリマシテモ、此ノ臘虎、臘鰐獸ト云フモノハ一寸他ノ漁業ト異ル點ガゴザイマスノデ、其ノ特殊性ニ鑑ミマシテ別ニ法律ヲ制定致シタノデアリマス

○西川委員 特殊性ガアルカラ別ニ此ノ法律ヲ作ルノダト云フ理由ハ成立チマセヌ、漁業法ノ中ニハ特殊性ノ漁業ガ幾ラモ書イテアル、機船底曳網「トロール」漁業ト云フヤウナモノハ、我が國ノ在來ノ漁業ニ比較致シマシテ、其ノ漁撈ノ方法ニ於テモ全然特殊性ノアルモノデ、漁場ノ對象ニ於テ鯨ノ如キモ全然特殊ノモノデアル、鯨ト臘鰐獸、臘虎トハ同ジク海獸デアル、然ルニ捕鯨法ニ關スル規定、機船底曳網ニ關スル規定等ハ一般漁業法デ律セラルルノニ、單リ臘虎、臘鰐獸デケテ特別法デ律セナケレバナラスト云フガ、國際條約ノ關係ヲ離レル限り之ヲ特殊性ト云フコトハ出來ナイ、特ニ捕鯨業其ノ他ト異ツテ臘虎、臘鰐獸ヲ特別法デナケレバナラスト云フコトハドウ云フ譯デアリマスカ

○平岡政府委員 今御話致シマシタ通り、此ノ沿革ノ理由ト、ソレカラ特殊性ガナイト仰シヤイマスケレドモ、ヤハリ他ノ水産トカ、其ノ他ノ問題ト違ツテ、陸上漁獲トシテ色々ナ點ニ於テ別ニヤツタ方ガ宜イト考ヘテ、斯ウ云フ改正ヲシタノデアリマス

○西川委員 水産局長ノ只今ノ御説明ハ了解ガ出來ナイ、捕鯨業ナリ、其ノ他トノ方面カラ見テモ性質ノ違フモノガ此ノ漁業法デ一般ニ律セラレルノニ、臘虎、臘鰐獸ノミ特別法デ律シナクチャナラスト云フ理由ハ、只今ノ御説明デハ了解ガ出來ナイ、沿革ト申シマスケレドモ、其ノ沿革ハ抹殺スベキモノデアル、特ニ水産局長ハドウ考ヘテ

居ラルルカ存ジマセヌガ、「アメリカ」ガ經濟斷交ヲ致シマシタ際ニコチラハヤハリ報復的措置ヲシナケレバナラス、經濟斷交ニ對スル報復的措置ト致シマシテ、色々外務省デ研究シタ、是ハ外務省ノ當該官憲ガ私共ニ半公式的ニ説明サレタ所ニ依リマス、ト「アメリカ」ノ經濟斷交ヲ受ケタソレニ報復スベキ條約上ノ措置トシテハ、臘虎、臘鰐獸捕獲禁止ニ關スル法律ヲ廢止シテ此ノ條約破棄ヲナスコトガ、是ガコチラノ經濟斷交ニ對スル報復的措置デハナイカト云フコトヲ言ハレテ居ル、「アメリカ」ニ對スル敵愾心ノ燃エデ居ル今日、サウ云フ因縁ヲ持ツタ法律デアリマスガ故ニ、此ノ沿革ハ抹殺スベキモノデアル、而モ其ノ漁撈ノ方法ニ於テモ漁撈ノ對象ニ於テモ之ヲ特別ノモノトシテ扱ハナケレバナラス理由ハ、サウ云フ言葉ヲ繰返サレタダケデハ私ハ納得ガ行カナイト云フコトヲ申上ゲマス、今ノヤウナ御答辯デアレバ私ハ承ラヌデモ宜シイ、尙ホ私共ヲ納得サセヨウト思ハレルナラバ、納得シ得ルヤウナ理由ヲ掲ゲタ御説明ヲ聽カナケレバナラス、只今ノ御答辯ノヤウナ御答辯ナラバ此ノ上聽ク必要ハナイ、ソレカラ此ノ法案ハ、殆ド第一條ニ規定スル「政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ其ノ命令ニ主點ガアル、此ノ命令ヲ審議シナカツタナラバ、何等此ノ法律ヲ審議スル必要ハナイ、吾々ハ此ノ法律ニ依ツテ臘虎、臘鰐獸ニ對スル取扱ノ一切ヲ舉ゲテ政府ニ委任致スノデアリマスカラ、白紙委任ト同ジデアル、ドウ云フ命令ヲ出サレルノデアルカ、特ニ斯クノ如キ命令ニハ、命令ノ目的ガ附イテ居ルノガ大部分ノ立法ノ例デアリマス、何ノ目的デ斯ウ云フ命令ヲ定スラレルノカ、唯命令

ノ定ムル所ト云ツテモ、何ヲ目的トスルカ、何ヲ目的トシテ臘虎又ハ臘鰐獸ノ獵獲ヲ禁止又ハ制限ヲナサルノデアルカ、其ノ目的ト、目的ヲ達スベキ命令ノ内容、此ノ點ニ付テ御示シテ願ヒタイ

○平岡政府委員 命令ノ内容ニ付キマシテハ、大體此ノ法律ニ依ツテ一般的ニ禁止又ハ制限シテ、特別ノ場合ニ許可ヲ致スト云フ風ニナツテ居リマスガ、許可ヲ致ス場合ニドウ云フ風ニ致スカト云フコトニ付テハ、命令ノ内容ハ、例ヘバ漁獲ノ數量トカ、或ハ雄トカ雌トカ云フ性別トカ、年齢トカ、サウ云フモノヲ規定致シマシタリ、又ハ漁獲ノ區域トカ、漁具、漁法ト云フヤウナモノヤ、其ノ他何月カラ何月ト云フヤウナ漁期デアルトカ、サウ云フモノニ付テ細カイ規定ヲ設ケタイト思ツテ、今作成中デアリマス

○西川委員 目的ハドウデス

○平岡政府委員 目的ハ詰リ臘鰐獸ガ非常ニ増加致シマスルト、鮭鱒等ノ魚族ヲ荒シマスカラ、ソレヲ防グ爲ニ捕獲ヲスルト云フノガ目的デアリマス、併シナガラ他種産業トノ振合上、唯獲ルニ任カセテ置クト云フコトハ他ノ産業ニ影響ガゴザイマスルカラ、其ノ點ニ付テ十分制限ヲシナガラヤツテ參ルノデアリマス、主タル目的ハ漁業ノ保護ト云フコトニアルノデアリマス

○西川委員 サウスルト此ノ目的ハ臘虎、臘鰐獸ヲ保護スルコトガ目的デヤナクシテ、大體漁業ノ保護ガ目的デアル、是ハドウモ了解ガ行カナイ、臘虎、臘鰐獸ガ澤山繁殖致シマスルト、魚族ヲ食荒シテ漁業ニ惡影響ヲ與ヘル、ソレデアルカラ此ノ條約ヲ廢棄シテ臘虎、臘鰐獸ノ繁殖ヲ餘リ圖ラナイヤウニス

ルコトガ目的ナラバ、何モ臘虎、臘肭獸ノ獵獲ヲ禁止スル必要ハナイ、大イニ獲ラセテ宜イノデヤナイカ、臘虎、臘肭獸ノ保護繁殖ヲ圖ルノガ目的デアラナラバ、臘虎、臘肭獸ヲ獲ルコトヲ禁止スベキデアラガ臘虎、臘肭獸ガ繁殖シテ困ルノナラバ、禁止スル必要ハナイ、他ノ産業トノ振合上調整スルト云フナラバ、臘虎、臘肭獸ノ獵獲ヲ制限スレバ宜イ禁止スル必要ハナイと思フガ、之ヲ禁止スルト云フノハ目的ト逆行スルト思フノデスガ、是ハ如何デスカ

○三浦(一)政府委員 御質問ノ要旨ハ、大體水産局長ノ答辯デ盡キテ居ルト思ヒマスガ、尙ホ今御尋ネデアリマスカラ、私カラ一言御答ヘシテ置キマス臘虎、臘肭獸ハ一面ニ於キマシテハ漁業上ノ障礙ヲ來スコトハ勿論デアリマスシ、是ハ獵獲ヲ認ムベキモノト思ヒマス、他面臘虎、臘肭獸ハ又獸皮資源トシテ見テ參ラナケレバナラスと思ヒマス、仰セノ如ク、一元の目的デ處理スルト云フナラバ別問題デアリマスガ、多元のト申シマスルカ、一面ノ目的ヲ達シツツ、同時ニ又他ノ有效ナル方面ノ配慮モシナケレバナラス、斯ウ云フコトニ相成ルノデアリマス、即チ臘虎、臘肭獸ハ我が國ノ海域ニ於テモ盛ニ出沒シマスルシ、又特定ノ地域ニハ繁殖シテ居ル、是ハ一面ニハ又資源保護ノ點カラ見テ參ラナケレバナラス、ソコデ兩面ノ目的ヲ調和シツツ實行スルト云フコトニ相成ルベキモノト考ヘルノデアリマス、隨テ之ヲ一元の目的ヲ以テ律スベキモノデヤナイト考ヘマス

○西川委員 兩面ノ目的ヲ持ツテ居ルト云フコトハ私了承致シマス、併シナガラ其ノ目的ニハ自ラ物ニ價值ノ輕重ガアル、大體

臘虎、臘肭獸ハ在來我が國ニ於テハ之ヲ禁止シテ居ツタノデアリマスカラ、是ガ從來非常ニ我が國ノ資源トシテ利用サレテ居ツタノデヤナイノデアラカラ我が國民經濟ノ上ニ於キマシテ、又他ノ色々ノ意味ニ於テ、臘虎、臘肭獸ガ他ノ漁業ニ比シテ非常ニ重イ價值ヲ持ツテ居ル、例ヘバ鯨ナリ其ノ他ノ漁族ナドニ比較致シマシテ 特別ニ臘虎、臘肭獸ヲ重ク保護シナクチャナラスト云フ理由ガアルカドウカ、之ヲ御尋ネシタイ

○三浦(一)政府委員 臘虎、臘肭獸ト鯨ノ問題デアリマスガ、是ハ生物ノ特殊性ニモ依ルト思フノデアリマス、臘虎、臘肭獸ハ「プリビロフ」島、「コマンドルスキー」島ト云フノガ棲息ノ本據デアルコトハ勿論デアリマス、同時ニ又我が海域ニ於テモ繁殖シテ居ル、而モ中部千島等ハ有力ナル繁殖地デアル、現實ノ事態ハ左様ニナツテ居リマスカラ、是等ノ事實上ノ問題モ考ヘナケレバナラス、即チ海洋デ以テ自由ニ獲レル場合ト陸上ニ棲息シ、其處デ相當繁殖スルト云フ實情ハ、ヤハリ他ノ中部千島ノ諸産業トモ混合ハセテ、考ヘナケレバナラス、之ヲ若シ放任シマシテ自由ニスルト云フコトモイケナケレバ、又他ノ産業ノ進ミ過ギニ依ツテ貴重ナル臘虎、臘肭獸ノ繁殖ガ害サレルト云フコトモ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、鯨ニ至リマス、是ハ寧ろ問題ハ、産業の價值ハ南水洋ニアルノデアリマスカラ、ソレト是トハ又ヤハリ多少ハ事業ノ性質ガ違フベキモノダト考ヘルノデアリマス

○西川委員 御答辯ガ私ノ質問ノ核心ニ觸レテ居ナイノデス、南北ガ違フト云フヤウ

ナコトデハナシニ、我が國ノ國民經濟ナリ、産業政策ノ上ニ於ケル重要性ガドウカト云フ點デアリマス、併シ、私ガ水産當局、農林省ト押問答スル間、他ノ政府委員ノ方ニ御迷惑ヲ掛ケルコトハ甚ダ恐縮デアリマス、特ニ海軍ノ政府委員ノ御出席ヲ願ヒマシテ、非常ニ軍國多事ノ折柄時間ヲ徒費シナクテハナラヌヤウナコトニナリマシテハ甚ダ恐縮デアリマスカラ、只今質問ノ途中デアリマスガ、私ハ此ノ際海軍ノ政府委員ニ對スル質問ヲ致シタイと思ヒマス

今回ノ大東亞戰爭ノ勃發ニ依リマシテ、南方進出熱ガ非常ニ高調サレテ居ルノデアリマス、只今作戰ノ中心ガ西南太平洋ニゴザイマスノデ、國民ノ意識ガ其ノ方ニ向ヒ、其ノ方面ヘノ進出熱ガ上ツテ來マスノハ當然ノコトト思フノデアリマス、併シナガラ、又或ル時期ノ後ニハ吾々ハ北ノ方ニ向ツテヨリ大——大デモナイカモ知レマセヌケレドモ、相當ノ關心ヲ持タクチャナラヌ時期ガ來ルカトモ思フノデアリマス、思フニ、此ノ時局ハ南カ北カト云フ問題デハナル關心ヲ持タクチャナラヌナツタノデアルト思フノデアリマス、南カ北カト云フ問題デハナクシテ、對海洋ノ問題デアアル南ハ南極ヨリ、北ハ北極ニ至ル海洋ニ對スル時局ノ重大性ヲ吾々ハ痛感セザルヲ得ナイノデアリマス、併シ海洋ニ對シマスル時局ノ重大性ガ加ハリ來ツタカラト申シマシテ、私共大陸ニ對スル關心ヲ毫末モ減少セシメデハナラナイコトハ勿論デアリマス、大陸ニ對スル國民ノ熱意ヲ寸毫モ冷却セシムベキデナイコトハ勿論デアリマス、サリナガラ、大陸ニ對スル從來ノ關心ト熱意ヲ

一層高メナガラモ、更ニ海洋ニ向ツテ國民ガ眼ヲ開キ、注意ヲ喚起致シマスコトガ、此ノ時局ノ強ク要請スル所デアリマシテ、所謂高度國防國家體制ナルモノノ一脚ハ海洋ニ立脚シナケレバナラスと思ヒマス、我が國ノ高度國防國家體制ノ一脚ガ大陸ニ脚ヲ下シテ居リマスナラバ、其ノ一方ノ脚ハ深ク海洋ノ上ニナケレバナラスと思フノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテハ、水産業ハ海洋ニ對シマスル高度國防國家體制ノ一方ノ立脚點ト致シマシテ、國民ノ産業中特別ノ意味ヲ持タクテハナラヌと思フノデアリマス、然ルニ我が國ノ水産行政機構ヲ見マスルノニ、農林省内ニ於ケル其ノ一局ノ存在タルヤ、甚ダ貧弱ト申シテハ言葉ガ惡ウゴザイマスカモ知レマセヌケレドモ、ドウモ十分デナイ、特ニ内地水産業者ノミニ對シマシテモ、資材ノ點ハ水産局ガ之ヲ扱ツテ居ラナイ、生産物ノ配給統制ニ關シマシテモ水産局ノ與カリ知ラザル所デアル——與カリ知ルカ知ラナイカ知リマセヌガ、別ノ局ニ於テ扱ツテ居ル、内地水産行政ニ於テモ既ニ十分デナイ、外地トノ關係ニ關シマシテハ、現在ノ水産行政機構ヲ以テ問題ヲ解決スルコトハ勿論出來ナイノデアリマスルガ、今ヤ當ニ内地外地ノミノ關係デナク、東亞ニ於ケル所ノ全水域ニ互ツテ、我が國水産業ノ活動スベキ面ハ劃期的ナ擴ガリヲ致シタイと思フノデアリマス、我が國ノ國策ガ海洋ニ向ツテ進ミマスト同時ニ、水産業ノ活動面ナルモノモ、吾々ガ從來ノ考ヘ方デハ想像スルコトモ出來ナイ廣イ海面ニ向ツテ擴ガツタノデゴザイマシテ、從來カラ我が國ハ世界第一ノ水産國デゴザイマシタガ、其ノ從來ノ水産ノ

規模ノ何倍カニ相當スル大キナ擴ガリガ、此ノ時局ニ依ツテ水産業ノ上ニ齎サレ來ツタト思フ、斯カル新シイ事態ニ即應スル水産行政機構ト致シマシテハ、是ハ單ナル經濟政策、産業政策ノ見地ノミデナク、所謂高度國防國家ノ一支柱ト致シマシテ、海軍トノ關係ニ於テモ此ノ行政機構ノ擴大強化ノ點ハ相當重要視サレナクチャナラヌノデヤナイカト思ヒマス、例ヘバ具體的ニ申シマスルナラバ、北海道ニ對シマシテ屯田兵ノ制度ガ設ケラレタコトモゴザイマス、現在北滿ニ行ツテ居リマスル移民ハ、單ニ農業上ノ産業的ノ意味ヲ持ツテ居リマスルノミナラズ、一ツノ國防上ノ意味ヲ持ツテ居ルノデアリマス、私ハ將來西南太平洋方面ニ於キマシテ、又北洋方面ニ對シマスル日本ノ水産業ハ、國防的ノ意味ヲモ加味シテ、海軍ノ指導ノ下ニ一ツノ機能ヲ發揮シ力ヲ發揮スベキ筋合ノモノデハナイカト思フノデアリマス、特ニ現在ノ作戰ニ對シマシテモ、漁船其ノ他ガ協力致シ、多少貢獻ヲ致シテ居ル點モアルデアラウト思フノデゴザイマスルガ、尙ホ將來ニ於テハ屯田兵トハ意味ハ異ナルニ致シマシテモ、其ノ氣持ニ於テハ漁業ヲシナガラ、哨戒其ノ他多少國防方面ニモ貢獻ガ出來ルヤウナ意味合ニ於テ、活動ヲスル必要ガアルノデハナイカト思フノデアリマス、特ニ此ノ戰爭ニ於テ海軍ガ擧ゲラレマシタル戰果ハ、國民ノ眞ニ感謝感激措ク能ハザル所デゴザイマスガ、又、其ノ精銳無比ナル海軍將兵ノ多クガ水産界ヨリ出テ居リ、漁村ハ優秀ナル海軍兵員ノ供給地ト致シマシテ、從來相當ノ貢獻ヲ致シテ居ルト云フ事實ハ、水産業者ノ私カニ誇リトスル所デゴザイマス、

即チ板子一枚ニ生命ヲ托シマシテ無限ノ海洋ニ活動ヲ致シテ居リマスル不撓不屈、進取果敢ノ氣魄、此ノ水産業者ノ氣魄ガ、在來カラ海軍ノ優秀ナル兵員ヲ出シマスル供給基地——ト申シマシテハ言葉ガ妥當デナイカモ知レマセヌガ、サウ云フモノトシテ貢獻致シテ居リマスルコトハ、水産業者ノ私カニ誇リト致シテ居ル所デゴザイマス、即チ我が國ノ海運行政ニ關シマシテハ、曩ニ海務院ノ制度ガ設ケラレマシテ、海軍當局ノ指導ノ下ニ其ノ指導力ガ強ク其ノ政策ノ上ニ反映ヲ致シ、此ノ機構ノ下ニ行政機構ノ確立ヲ見タノデゴザイマスルガ、吾々水産ニ多少ノ關心ヲ持ツテ居リマスル者ハ現在ノ我が國ノ水産行政機構ヲ以テシテハ、到底此ノ新事態ニ即應スル大日本ノ大水産行政ヲ處理スル所ノモノトシテハ完全デナイ、ドウシテモ是ハ擴大強化サレ、刷新改革サレナクテハナラヌノデゴザイマス、而モ此ノ擴大強化ノ方向、刷新改革ノ方向ニ於テハ、海軍當局ノ強キ指導ノ下ニ、其ノ運營ニ海軍ノ指導力ガ十分ニ徹底シ得ルガ如キ機構ニアラザレバ、此ノ時局ノ要請ニ完全ニ應ヘルコトガ不可能デアラウト思フノデゴザイマス、此ノ點ニ關シマシテハ海軍當局トシテハドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレデゴザイマセウカ、吾々水産界ニ多少ノ關心ヲ持ツテ居リマスル者ニ對シ、海軍當局ノ御意見ヲ御示シ願ヘルナラバ幸ヒト思フノデアリマス

○岡政府委員 日本ト致シマシテ海洋發展ニ重點ヲ置カナケレバナラスコト、又水産方面ノ事業ニ對シテ十分ニ力ヲ入レテ行カナケレバナラスコト云フコトニ對シマシテハ、御説ノ通り御同感デアリマス、又今日ニ於キマシテモ、色々ナ意味ニ於キマシテ水産業各部門ガ海軍ニ協力セラレ、十分ナル功績ヲ擧ゲラレテ居ルト云フコトモ十分感謝シテ居ル次第デアリマシテ、今後モ益、御協力ヲ御願ヒスルコトヲ希望スル次第デアリマス、併シナガラ今日直チニ機構ヲドウスルカト云フヤウナ具體的ノ問題ニ付テハ、目下ノ所考ヘテ居リマセヌ、併シナガラ水産業ト云フモノガ一ツノ統制ノ下ニ動イテ居ルト云フコトハ非常ニ必要ナコトデアリマシテ、色々ナ意味ニ於キマシテ海軍ニ御協力ヲ御願ヒスル場合ニ於テモ、是非非常ニ必要ナコトデアリマス、諸君然ラバ其ノ統制ヲ如何ニスルカ、今日ノヤウナ狀態デ宜イノカ、又今日ノヤウナ狀態デハ工合ガ惡イノカト云フコトニナリマスレバ、自ラソコニ色々ノ意見モ出テ來ヨウト思ヒマスガ、此ノ大東亞建設ノ大事業ニ乗出シマシタ今日、今後將來ノ情勢ニ應ジマシテ、主管廳デアリマスル農林省トモ能ク協議ヲシマシテ、此ノ事態ニ副フ如ク總テノモノヲ持ツテ行キタイ、斯ウ云フ考ヘデ居リマス

○西川委員 大體御答辯ノ趣旨ヲ了承致シタノデアリマス、大體水産界ハ法規的ニハ漁業法其ノ他ノ法規ヲ全面的ニ改革スル必要モアリ、行政機構其ノモノモ根本的ニ改革ノ必要モアリ、又只今御話ノ水産業ノ統制ニ關スル機構ノ確立モ考ヘナケレバナラスコトデアリマシテ、是等ノ重大問題ニ對シマシテ、只今卒然トシテ御説明ヲ申上デ、直チニ十分ナル御答辯ヲ戴カウト云フコトハ、是ハソレヲ望ム私ノ方ガ無理デアルト思フノデアリマス、是ハ當然次ノ議會ニデモ問題トナルコトガアツテ、又解決シナケレバナラス問題デゴザイマスカラ、願ハクハ海軍當局ニ於カレマシテハ、從來ヨリ一層此ノ水産問題ニ付テハ深く御研究ヲ願ヒマシテ、近キ將來必ズ根本的ナ解決ヲ必要トスル事態ガ起ツテ來ルト思ヒマスルノデ、其ノ際ニハ十分ニ海軍當局ノ御方針ヲ滲透スルコトガ出來マスルヤウニ、御考慮ヲ御願ヒシテ置ク次第デアリマス、海軍當局ニ對シマスル質問ハ是デ終リマス

○三善委員長 西川君、續ケテ御質問ヲ御願ヒ致シマス

○西川委員 ソレデハ農林省ニ伺ヒマス、私ハ臘虎、臘肭獸ノ漁業ガ他ノ漁業法ニ規定スル漁業トハ本質ヲ異ニスルト云フヤウナ點ハ、ドウシテモ之ヲ認メルコトガ出來ナイ、成程是ハ陸上ニ棲息シテ、陸上デ之ヲ獲ルト云フヤウナ漁撈ノ方法ニハ末梢的ナ違ヒモアルノデアリマセウ、ガ私ノ聽カントスル所ハ、臘虎、臘肭獸ノ漁業ノ國民經濟ニ持ツ所ノ重ミト、他ノ漁業ノ持ツ重ミト爾ク重大ナル差別ガアルカドウカト云フ點デアリマス、是ハ重大ナル差別ハナイト思フ、寧ロ他ノ漁業ニ比較致シマシテ、臘虎、臘肭獸ノ漁業ノ方ガ重ミニ於テハ輕イト思フ、サウ大シタ問題デハナイノデス、而モ私ガ此ノ點ヲ非常ニ追究致シマスル所以ハ、是ハ帝國臣民ノ身分ノ上ニ關シマスルコトデアツテ、重大ナルコトガ此ノ法律ニ規定サレテ居ル、即チ此ノ法律ノ罰則ハ、實際條約ニ基キマシタル舊イ法律ノ罰則ヲ其ノ儘存置サレテ居ル、茲ニ非常ナル不合理ガアル、此ノ舊イ法律ト新シイ法律トデハ本質的ノ變化ガアリマスル、舊イ法律ノ守ツテ居リマスル法益ハ、單ニ臘虎、臘肭獸ノ漁獲ニ依ツテ彼ル國家經濟上ノ法益デハナイノデアリマス、臘虎、臘肭獸ノ禁臘ヲ違

反致シマスルコトニ依ツテ侵害スル法益ハ、實ニ帝國ノ威信ヲ傷ツケル、國際信義ヲ傷ツケル、一タビ條約ガ締結サレマシテ、其ノ條約ニ違反スル結果ヲ來スガ如キ行爲ヲ帝國臣民ガ致シマシタラバ、是ハ帝國ノ威信ヲ傷ツケ、國際信義ヲ傷ツケルノデアル、其ノ法益極メテ重大デゴザイマスガ故ニ、法律ハ之ニ違反致シマスル者ヲ一年以下ノ懲役、又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處スル、他ノ漁業法ニ見ルコトノ出來ナイ嚴重ナル罰則ヲ以テ之ニ臨ンデ居ル、然ルニ今ヤ條約ハ廢棄サレタ、法律ノ守ルベキ法益ハ違ツテ來マシタ、國際信義ニ關係ハアリマセヌ、國際上帝國ノ威信ニ關係ヲ持チマセヌ、寧ろ臘虎、臘肭獸ハ大イニ獲ルベシ、是ハ「アメリカ」ニ對シマスル經濟的報復ノ意味ヲ持つテ居ル、大イニ獲ルガ宜イ、何モ直接デアラウト、間接デアラウト、「アメリカ」ノ利益ヲ保護スル必要ハナイ、隨テ之ニ法益ノ全ク異ツタル在來ノ法律ノ罰則ヲ其ノ儘踏襲スルト云フコトハ、何ト仰シヤツテモ是ハ妥當デナイ、一體漁業法ノ罰則ト云フモノハ、程度ノモノデアルカト云フト、大體ニ於テ百圓程度ノ罰金デス、禁止サレテ居リマスルモノヲ獲リマシタ者ハ、大體百圓程度ノ罰金ナノデアリマス、狩獵法ノ罰則ハ大體三百圓カラ五百圓デス、漁業法上ニ於テ相當重大ナル違反ハ二千圓以下ノ罰金デス、更ニ最モ漁業法ノ極刑ハ、許可ヲ得ズシテ機船「トロール」漁業ヲ營ムトカ、母船式ノ捕鯨ヲ營ムトカ、是等ヲ許可ヲ得ズシテヤリマシタ者ニ對スル刑デアル、其ノ漁業法ノ極刑ト致シマシテモ、罰則ハ五千圓以下ノ罰金デゴザイマシテ、苟クモ産業ニ關シマスル法律——私ハ産業全

般ニ對スル法律ヲ一タ目ヲ通シテ居リマセヌケレドモ、少クモ水産漁業ニ關シマスル罰則ニ於テハ體刑ハナイ、臘虎、臘肭獸、海豹類ノ——此ノ法律ニ關聯ヲ致シテ居リマスルモノヨリ以外ニ體刑ハナイ、即チ漁業法上ノ違反ニ於テ體刑ハナイノデス、是ハ國際信義ニ關係ガアル、國際條約ノ關係ヲ伴ウテ居リマスルカラ、罰則ニ體刑ガ付イテ居ル、ソレヲ全然法ノ精神ガ變リ、法ノ目的ガ變リ、其ノ守ルベキ法益ガ全然變ツタノニ、其ノ儘舊イ罰則ヲ持つテ來ラレテ、一年以下ノ體刑ヲ科セラレト云フコトハ、國家ノ法制上此ノ儘吾々ハ協賛スルコトガ出來マセヌ、而モ結果ハドウナリマスカ、昨日水産局長ノ御答辯ニ依リマスルト、例ヘバ鯨ノ建網デモヤツテ居ル所ニ臘肭獸ガ一匹迷ヒ込ンデ入ツテ來タ、迷ヒ込ンデ入ツテ來タモノヲ其ノ儘獲ツタ、是ハ御見逃シニナルカドウカト云フト、取締ノ必要上見逃スコトハ出來マセヌト仰シヤツテ居ル、サウスルト臘肭獸ガ鯨ノ建網ノ中ニココノ迷ヒ込ンデ來タノヲ獲ツタナラバ、法制ノ建前ニ於テハ、他ノ漁業法「トロール」漁業ヲ免許ヲ受ケズシテ營ンダト同ジ極刑ニ於テスラ科セラレルコトノ會テナイ一年以下ノ體刑ヲ科セラレ、斯ウ云フヤウナコトガアリマセウカ、私ハ何モ大キナ聲ヲ張上ガテ言ハナクテモ宜イカモ知レヌケレドモ、昨日モ一寸——斯ウ云フコトハ申上ゲヌ方宜イガ、サウ云フコトヲ御承知ニナリナガラ、尙ホサウ云フコトヲ御主張ニナルナラバ私ハ言ハナケレバナラス、併シソレハ自分等ノ思ヒ違ヒデアツタ、是ハ全然法律ノ本質ガ變ツタノダカラ、此處デ修正シテ貫ツテモ宜イ、是ハ特別法ニナ

ス必要ハナイ、漁業法ノ第一條ヲ改正スレバソレデ宜イト素直ニオ出ニナルナラバ、話ハ極メテ簡單デアル、折角ダカラ、吾々ノ面目モ一ツ考ヘテ貫ハナクチャナラスガ、一年以下ノ懲役ダケヲ削ツテモ宜イ——大體此ノ五千圓ト云フモノモ重過ギルノデ、私ハ三百圓デモ宜イト思ツテ居ルノデスガ、當局ガサウ云フ風ニ出ラレルナラバ、私ハ或ル程度マデ歩ミ寄ルコトニ咨カデナイ、併シ此ノ儘デ片付ケテ、是ガ貴衆兩院ヲ通ツテ法律ニナツテ出マシタナラバ、吾々ハ何ノ爲ニ此ノ法律ヲ審議シテ居ルカ分ラス、洵ニ國民ニ對シテ申譯ガナイ、此ノ點ハドウデアリマスカ

○平岡政府委員 今ノ刑罰ノ問題デゴザイマスガ、其ノ點ハ前ノ法律ハ條約ニ基キマシタモノデアリ、絕對ニ禁止ヲサレテ居ツタノデアリマスルシ、今度ハ條約ニ基カナイ獨自ノ立場デ出來タ國內法デハゴザイマスガ、等シク前ト同ジヤウニ禁止區域ヲ設ケ、禁止又ハ制限ヲ致スト云フノデゴザイマスカラ、ソレニ對スル違反ニ付テハ刑罰ヲ以テ臨マナケレバナラス、其ノ刑罰ノ程度ニ付キマシテハ、今マデヤツテ居リマシタ刑罰ヲ輕減致スヤウナ特別ノ理由ガナイモノト認メマシテ、前回ト同様、一年以下ノ懲役ト云フコトニ致シタノデアリマス

○西川委員 ドウモ是ハ甚ダ驚カザルヲ得ナイ、刑罰ヲ輕減スル理由ハナイト仰セラレルガ、前トハ此ノ禁止ヲ違反致シマシタ結果ガ格段ノ違ヒデスヨ、條約ガアツテ其ノ條約ヲ基礎トシテ國內法ガ出來テ居ル、是ハ單ナル國內法ノ違反デヤナイ、條約ノ違反ニナル、單ニ國民ノ或ル者ガ法ヲ犯シタト云フダケデナシニ、帝國ガ他ノ條約國

ニ對シテ信義ヲ失スルコトニナル、國家ノ威信ニ關スル重大問題デス、ソレハ刑罰ノ關係ヲ變ヘナケレバナラス十分ナ理由ガアル、ソレカラ他ノ漁業法トノ關係、禁止區域ヲ設ケテ特ニ禁止スルト言ハレルガ、總テサウデス、漁業法上ノ禁止ハ皆禁止區域ヲ設ケテ禁止ヲ致シマス、他ノ漁業法ノ禁止ヲ致シマスル精神ト、此ノ臘虎、臘肭獸ヲ禁止致シマスル精神トハ違ヒハナイ、ドウデスカ、是ハモウオ互ヒニ角立デヌデモ宜イデヤナイデスカ、其ノ理由ハ幾ラ御説キニナツテモ私ハ立タヌト思フ、理由ガ立テバ御聽キシテモ宜イノデスケレドモ、寧ろ率直ニ此ノ際ハオ互ヒニ協力シテ適當ナモノニシタ方ガ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、如何デセウカ

○平岡政府委員 此ノ刑罰ノ點ニ付キマシテモ、唯漫然前ノ法律ヲ踏襲シタト云フノデハナク、此ノ刑罰ノ程度ニ付キマシテハ法制局、司法省ト十分協議ヲ致シマシテ、結局繰返シタ御答辯ニナリマスガ、特ニ輕減スルト云フコトノ理由ヲ發見出來ナカツタノデ、前回ノ通りノ程度ト致シタモノデアリマス

○西川委員 此ノ點ハヤハリ了解ヲ得ルコトハ出來マセヌ、併シ御同様ノ御答辯ナラバ幾ラ繰返シテモ同ジコトデアリマスカラ、私ハ敢テ質問ヲ是レ以上繰返シマセヌ

ソレカラ次ニ御伺ヒ致シタイコトハ、此ノ臘虎、臘肭獸ノ漁業ハ特別ノ會社ヲ設ケテ之ニオヤラセニナル、サウシテ其ノ會社ハ少クモ總動員法ノ勅令ニ依ツテ御規定ニナリマシタ所ノ日本水産統制株式會社トノ關聯ノ下ニ、此ノ會社ノ子會社トシテ此ノ臘虎、臘肭獸ノ漁業ヲスル會社ガ出來

ルモノト私ハ斯様ニ推測致シテ居ツタノデアリマス、所ガ先日來ノ御答辯ヲ見マスルトサウデハナイヤウデス、別個ノ御答辯ノヤウデアリマスガ、若シ是ガ別ノモノニナリマスルト、是ハ水産統制ノ方式ニ一ツノ大キナ齟齬ガ生ズルト思フ、吾々ハ餘程是ハ重要視セザルヲ得ナイノデアリマスガ、其ノ間ノ關係ハドウ云フヤウニナツテ居リマスカ、モウ一度ハツキリ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○平岡政府委員 今度中部千島ニ付キマシテ拵ヘル會社ト云フモノハドウ云フ性格ニナリマスカ、マダ各方面ト十分ニ打合せガ完了シテ居リマセヌカラ、ハツキリシタコトハ申上ガ兼ネマスケレドモ、私共ノ方トシテハ兎ニ角昨日來申上ゲタヤウナモノヲ作リタイ、サウシテソレト今度ノ日本水産統制會社ト云フモノトノ關係ハ、ヤハリ御話ノ通りノ連繫ヲ持タシテ、全ク別ナモノデナク其ノ間ニ連絡ヲ取ツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○西川委員 大體斯ウ云フ——殆ド法ノ全體ガ命令ノ内容其ノモノニ盡キルヤウナ法律ヲ御出シニナツテ、マダソレデ出來ル會社トノ話合ガ付イテ居ラス、ナゼ話合ガ付イテカラ御出シニナラス、事ハ迅速ヲ貴ブ、此ノ法律ニ依ツテ臘虎、臘鰐獸ノ捕獲ヲ禁止シテ居リマスコトハ「アメリカ」ノ利益ヲ思ツテ居ル、サウデセウ、是ハ條約ヲ廢棄致シマス時ニ外務當局ハソレヲ説明シテ「アメリカ」ガ日本ニ對シテ經濟斷交ヲシタ、洵ニ經濟上ノ報復手段トシテハ貧弱デアアル、殘念デアアル、ケレドモドウモ立場上サウ云フモノノシカ差當リ見付カラスト云フ話デアアル、其ノ時ニナゼ迅速ニ「アメリカ」ノ經濟

的利益ヲ害スル措置ニ出ラレナカッタカ、爾來度々議會ガ開カレテ居ル、今日デハ甚ダ遲イノデアリマス、而モ尙ホ此ノ法律ハ今作ルケレドモマダ命令ノ内容ニ付テハ參考資料トシテモ御出シニナツテ居ラス、大藏省デモ何處ノ省デモ法律ニ附ケテ出シマシヨ、斯ウ云フ評判ガアル、ドウモ君等ハ農林省ヲ擁護スル、餘リ農林省ニ樂ヲサセルモノデアアルカラ一向勉強シナイデハナイカ、食糧管理法ノヤウナ重大法案ヲ出シテモ、命令事項ニ付テハ參考資料トシテ出シテ居ラス、聽ケバマダ整ツテ居ラス、サウ云フコトデハ是ハ私共洵ニ遺憾ニ堪ヘナイ、ソレカラ關聯ヲ持タセルト云フコトハドウ云フコトデスカ、關聯ヲ持タセルト云フコトハ實際ノ機構制度上ドウナノカ、具體的ニ一ツ御示シヲ願ヒタイ

○平岡政府委員 ソレハ日本水産統制會社ガ其ノ會社ニ出資スルコト云フヤウナ關係ヲ持ツコトト考ヘテ居リマス

○西川委員 昨日來關係ヲ持ツト云フコトハ出資ヲシテ居ルト云フコトデアアル、國策會社ニ於テ出資ト云フコトハ如何ナルコトヲ意味シマスカ、機構ニ於テ出資スルコト云フコトハ、國策會社ニ於テハ株主權ノ行使ニ於テ事業ヲ統制スルノデナク、舊自由主義時代ノ觀念ニ於キマシテハ、出資ヲ致シマシテ株主權ヲ持ツト云フコトハ、株主權ノ行使ニ於テ重役ノ選任ヲ致シマシタリ、或ハ會社ノ運營ニ對シテ株主權ヲ行使シテ之ヲ支配シテ居ル、然ルニ最近ニ於ケル此ノ會社ノ指導ニ對シマス大キナ特色ハ、會社ノ經營ハ株主ノ意思ニ依ツテ、出資者ノ意思ニ依ツテ之ヲスルノデナク、國家目的ノ完遂ニ必要ナル角度カラ之ヲ統制

シテ行ク、隨テ最近出來マス公社トカ營團トカ云フヤウナモノハ、出資者ニ對シマシテハ一定ノ利益ヲ配當スル、利益ノ配當ヲ受ケル權利ガ認めラレルノミデアツテ、經營上ノ權利ト云フモノハ段々認めラレナクナルノガ大體ノ行キ方デアリマス、特ニ日本水産統制會社ハ、他ノ産業統制會ト本質ハ大體似タモノデナクテハナラヌト云フ建前ナノデアアル、ソレガアナタノ方ノ建前統制會ヲ必要トスルデハナイカ、水産ノ統制會ヲ必要トスルデハナイカト云フノニ、イヤ統制會デハイカス、統制會ヨリモウ一ツ高度ノモノトシテ此ノ會ガ組織サレナケレバドウモ「ロデック」ガ合ハス、一體統制會社ト云フモノハ營利會社以外ニハ成立シナイ、漁業法第一條ニハドウ云フコトヲ規定シテ居ルカ、「本法ニ於テ漁業ト稱スルハ營利ノ目的ヲ以テ水產動物ノ採捕又ハ繁殖ヲ業トスルヲ謂フ」營利ノ目的ヲ以テサザルモノハ漁業デナイ、日本水産統制株式會社ガ漁業會社デアリナガラ、而モ、我が國ノ水産界ノ全面的ナ統制ヲスル、水産行政ノ目的ヲ此ノ會社ガ擔當シテ行クノダ、水産新體制ダ、ソレハ營利會社デアアル、營利會社以外ニ漁業法ノ建前トシテ漁業上ノ會社ハ成立シナイ、ケレドモ、アナタノ方ノ強キ主張ニ依リマスレバ、併シ此ノ水産統制會社ハ統制會ヨリ以上ノモノデアアル、ヨリ高度ノ統制會デアアル、サウ云フ統制會の本質ヲ持ツモノナラバ、出資者ノ意思ガ會社經營ノ上ニ反映シテ來ルト云フヤウナ自由主義的、舊體制的ナ觀念ガアルベキ筈ハナイ、然ラバ關聯ヲ持ツト云フコトハ出資スルコトニ依ツテ關聯ヲ持ツ、利益ノ配當ヲ受ケル所ノ關聯デアツ

テ、是ハ水産統制上ノ關聯ヲ出資ノ關聯ニ於テ如何ニシテ之ヲ持チ得ルカ、ソレハ意味ヲナサス、出資以外ニ何カ實際上ノ經營ニ付テ關聯ヲ持チ得ル關係ガアルノカナインカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○三浦(一)政府委員 私カラ御答ヘシマス、日本水産統制會社ハ、只今總動員法ニ基キマシテ勅令制定ノ準備中デアリマスガ、此ノ會社ハ他ノ牽聯シマシタ會社ニ對スル融資ト、水産安定資金ノ運用、ソレカラ又設備、船舶等ノ貸付等モ致スコトハ是ハ一般的ニ説明シテ居ルノデアリマス、此ノ線ニ沿ウテ計畫シテ居リマス、隨ヒマシテ此ノ中部千島ノ開發會社等ハ、水產局長ガ其ノ方向ニ付キマシテハ續々御説明申上ゲタヤウナ線デ、是ハ具體的ニ進メラレナケレバナラスト思ツテ居リマス、唯具體的ニ決メルノニト斯ウ仰シヤイマスケレドモ、此ノ問題ハヤハリ法律ノ解釋ガ前提ニナルノデ、今御示シノヤウナ線ヲ以テ具體的ニ取進メル譯デアリマスカラ、其ノ會社トノ牽聯ハ前段ニ申シ上ゲマシタヤウナ會社ノ機能ガ大キイモノデアアルト思フノデアリマス、其ノ中出資等モ例示シテ申上ゲマシタ通りデ、爾他ノ事ハ其ノ道ニ堪能ナル西川委員能ク御承知ノコトデアアルト思フノデアリマス、煩ヲ避ケタヤウナ譯デアリマス、要スルニ水産統制株式會社ノ持ツテ居ル全機能ヲ發揮サセル、斯ウ云フヤウニ行クモノト私ノ方デハ考ヘテ居リマス

○西川委員 大體水産新體制案ト云フノハ議會ニ御提出ニナリ、議會デ十分ナ審議ヲ盡サレルトコトヲ私共希望シテ居ツタ、何故ナラバ水産當局ハ多クハ素人デアアル、私ハ此處デ水産ノ問題ヲ提ガテ、小サイコトヲ

一々小突キ廻セバソレハ非常ニ色々ト御迷惑グラウト思フ、ソレハ無理モナイ、前ニハ何ヲシテ居ラレタカ知レマセヌガ局長ハ此ノ間マデ營林局長ヲシテ居ラレタ、次官ダカラト云ツテサウ水産ノ事バカリヤツテ居ラレタノデハナイ、又課長デモサウデセウ、事務官ダツテサウダ、學校ニ於テハ色色農業經濟學ハ御學ビニナツタカモ知レマセヌガ、水産經濟學ナンテ云フ講座ハ大學ニモアリハシナイ、餘リ水産經濟學ト云フモノハ御承知ナイ、所ガ實際水産ニ當ツテ居リマスル連中ハ水産新體制ニハ皆ソツボヲ向ケテシマツテ問答無用ナ形デアル、私共ハ別ニ水産業者デハナイノデアリマス、併シ今ノ當局ヨリモ多少知ツテ居ル、素人同士デアリマシテモ三人寄リバ文殊ノ智慧、議會デ十分研究シ合ツテ、論議ヲ盡シテ、此ノ重大ナル海洋國策ノ基本ヲ定メマスル水産新體制ニ付テハ、十分研究シテカラ御作リニナルノガ私共ハ當然デアルト思ツテ居ツタ、所ガ議會ニ懸ツテ居ツタノデハ間ニ合ハヌ、來年度ノ水産計畫ト云フモノヲ此ノ會議ニ立テサセルヤウニシナケレバナラス、サウシテ十七年度ノ漁業ハ此ノ水産計畫ニ依ツテヤラナケレバナラスカラトテモ議會ニハ間ニ合ヒマセヌ、水産局長ノ御説明ニナツタ議會ニ提出シナイ理由ハ唯間ニ合ハナカツタノ一語ニ盡ル、ソレデ議會ガ開カレルマデニサツサツ具體的機構ヲ御決メニナツテ、ドン／＼仕事ガ出來ネバナラス、サウ手間ノ掛ルコトデハナイ、所ガ聞ク所ニ依ルトマダ一向具體的ノ相談ガナイト當業者ハ言ツテ居ル、今ニ議會ハ終リマスヨ、大體勢頭ニ御提出ニナツタ案ハボツボツ成立スルノデアリマス、今ニナツテ尙

ホ研究中デアルトカ、相談中デアルトカ、計畫中デアルトカ云フヤウナ程度ノ答辯ヲ此ノ席デナサルナラバ議會ヲ待タズシテ總動員審議會デ御決メニナル必要モナカツタ位デアル、ソレデ此ノ案ニシマシテモ「アメリカ」ニ對シマスル經濟的報復ノ手段——帝國陸海軍ハドウデス、宣戰ノ大詔下ルヤ一夜ニシテ眞珠灣ニ於ケル太平洋艦隊ヲ殆ド撃滅シテシマツタデハナイデスカ、吾々ハ大戰果ニ感激スルノミデヤイケナイ、オ互ヒノ戰場々々ニ於テ吾々ハ同様陸海軍ノ赫々タル偉大ナル戰果ニ對シテ及ブベクモナイケレドモ、吾々ノ戰場ニ於テ凡ユル力ヲ以テ此ノ戰爭目的ニ貢獻シナクチャナラス、事柄ガ小サカラウガ貧弱デアラウガ、兎モ角モ一種ノ報復的ナ意味ヲ持チマスル此ノ事ニ付テ、尙ホ法律ガ前提ニナルノダカラ、法律ガ出來ルマデハ具體的ナコトハマダ出來ナイト云フヤウナコトハ是ハ了解出來マセヌ、具體的ナル行爲ハ法律モ前提トモナルデセウガ、當局トシテノ案ハ整ツテ居ラス、其ノ案ガ良イカ悪イカ、適當デアルカ適當デナイカニ依ツテ吾々ハ此ノ案ニ對スル贊否ヲ決メナケレバナラスノデアリマスカラ、ソレガ此ノ場合御説明ガアリマセスト云フコトハ、私甚ダ遺憾デアリマス、此ノ點ハ唯遺憾ト申上ゲテ置キマス、尙ホ昨日露領漁業ニ於テ、露領漁業モ亦日本水産統制株式會社ニ參加サセル、此ノ統制下ニ置クト云フコトデゴザイマシタガ、斯カル場合漁業權——「ポーツマス條約」根據ヲ持チマスル所ノ漁業權、是モ日本水産統制株式會社ニ出資サセル積リデアルカドウカ、ソレカラ又此ノ臘虎、臘肭獸ノ漁業ヲ中心トシタ新シイ統制會社ハ、他ノ日本

漁業會社其ノ他ノ漁業ヲ行ヒマスル會社ト同ジ性格ヲ持ツテ日本水産統制株式會社ニ抱込マレルノデアルカドウカ、此ノ點ヲ具體的ニ御伺ヒ致シマス

○平岡政府委員 露領漁業ニ於ケル漁業權ノ點ハ、中央ノ日本水産統制會社ニ出資ヲ致スト云フヤウナコトハ致サセナイ積リデゴザイマス、ソレカラ第二點ノ臘肭獸ノ會社ハ、是ハ他ノ會社ト同ジ方法ニ於テ眞中ノ會社ニ結付ケルカドウカト云フコトハ、今研究中デゴザイマス

○西川委員 サウ云フコトハツキリシテ戴カナイト、研究中ト云フコトデハ困ル、大體ハ農林當局ノ考ヘ方ニ非常ナ錯誤ト云フカ齟齬ガアルト思フ、大體此ノ問題ガ總動員審議會ニ掛カリマシタ時ニ、此ノ點ハドウカト云フ質問ガ委員ノ中カラ出タヤウデアリマスガ、ソレニ對シテ臘虎、臘肭獸ノ漁業ニ於テハ關係ハナイ、斯様ニ答辯サレタヤウニ聞イテ居ル、若シ之ヲ他ノ會社ト同ジヤウニ此ノ統制會社ニ包括サレルモノナリトアナタガ此處デ御答辯ニナリ、總動員審議會デ左様ナ御答辯ガアツタトスレバ食言ニナル、サウハ言ヒマスマイ、併シナガラサウデナイトスルナラバ、日本ノ水産業ヲ一元的ニ統制シナケレバナラスト云フ其ノ一元的統制ニハ種々ノ缺點モアレバ短所モアルサウ云フ短所缺點ヲ忍ンデ尙ホ日本水産業ノ一元的ナ統制ヲ圖ラネバナラスト云フ建前デ日本水産統制株式會社ヲ計畫サレルナラ、此ノ臘虎、臘肭獸ナント云フモノハ漁業トシテハ大シタモノデハナイ、サウ云フ大シタモノデナイ臘虎、臘肭獸漁業ヲ其ノ列ノ外ニハミ出サセル、ソレハ出資ト云フ小サイ紐デ繫イデ居ル、關聯ヲ持ツト

云フ關聯ノ話デハアリマセヌ、日本ノ水産業ノ一元的統制ノ下ニ立ツト云フ建前デナツテ居ル水産新體制、而シテハ海洋漁業デアル、其ノ海洋漁業ガ一步外ニ足ヲ出スト云フコトハ理窟ハ通ラスノデハナイカ、其ノ關係ハ一體ドウデアルカ、其ノ點ヲドウ御考ヘニナツテ居ルカ

○平岡政府委員 今御説明致シマシタヤウニ、此ノ會社モヤハリ日本水産統制會社ニ結付クノデアリマス、唯結付ク方法ハ他ノ會社ト全ク同ジ方法デアルカト云フ御尋デアリマスカラ、私ノ方ハ其ノ點ニ付テ研究シテ居ル、例ヘバ日本水産統制會社ノ方カラ其ノ臘肭獸ノ會社ニ出資スルト云フヤウニシタラドウカト云フヤウナコトニ付テ、技術的ノ色々ナ點ニ付テ、今研究シテ居ルノデアリマシテ、大局論ト致シマシテハ他ノ會社ト同ジヤウニ、日本水産統制會社ニ結付イテ此ノ統制ヲ受ケルト云フコトニナルノデゴザイマス

○西川委員 日本水産統制會社ノ統制下ニ立ツ會社デアルト云フコトニ大體了解シテ宜シウゴザイマスガ、若シ總動員審議會デ、是ハ臘虎、臘肭獸ノ關係ハナイト云フ御答辯ガアツタトスレバ、ソレハ違フト云フコトニナリマスネ

○三浦（一）政府委員 日本水産統制會社ニ臘虎、臘肭獸ヲ經營サセルト云フコトハ大臣モ説明セラレテ居リマセヌ、寧ろ其ノ當時カラ水産局長ガ説明シタヤウナ方式ヲ以テ取運ンデ行キタイト云フコトニ聞イテ居リマスカラ齟齬ハゴザイマセヌ、ソレカラ日本水産統制會社ト假ニ新シク設立サレル臘虎、臘肭獸ノ會社トノ牽聯ハ、アノ總動員法ノ勅令ニモ規定シテアリマスル通り、

アノ日本水産統制株式會社ハ生産計畫モスル、ソレカラ資材計畫モ致シマス、資金計畫モスル、更ニ先程申上ゲタヤウニ設備、船舶ノ貸付デアルトカ、サウ云フヤウナコトヲ致シマス、ソレカラ融資、投資モ致シマス、ソレカラ水産安定資金ノ操作ト云フモノガアリマスカラ、其ノ傘下ニ入レベキモノダト云フ方向デ考ヘテ居ルコトハ變リゴザイマセヌ、但シ今ノ臘虎、臘肭獸ヲヤラセル會社ニ付キマシテノ考ヘ方ヲ、具體的ニ案ヲ示セト云フコトデアリマスケレドモ、自ラ是ハ限度ノアルコトデ、水産局長ガ其ノ骨子ハ十分御説明申上ゲタ通りデアリマス

○西川委員 其ノ關係ハ稍、明瞭ニナリマシタ、ソコデ思フノデスガ、大體日本水産統制株式會社ガ水産業ノ統制ヲスル、併シ漁業其ノモノハソレト、獨立シタ會社ガ自己ノ創意ト責任ニ於テヤツテ成ベク能率ヲ擧ゲル、斯ウ云フ建前ヲ取ラナクチャナラスト思フノデアリマス、然ルニ其ノ自己ノ創意ト責任ニ依ツテ大イニ能率ヲ發揮スベク努力スル會社ガ、水産業ノ本質ニ鑑ミマシテ、是ガ地域の若シクハ業種別ニ限定サレタ別個ノモノデアルト云フコトハ、水産經濟ノ本質及ビ水産業ノ發達ノ實證的ノ經驗ニ反スル、大體水産業ト云フモノハ捕鯨業ノミヲ以テシヨウト云フコトハ非常ニ非能率的デアル、又不經濟デアリマス、若シ水産經濟學ヲ専門ニ深ク研究致シマスルナラバ、水産業ト云フモノハ或ル一ツノ仕事ヲシタノデハ成立シナイ、是ハ非常ニ豊凶ノ差ガ著シイ、非常ニ好イコトモアリマスケレバ、非常ニ惡イコトモアル、又非常ニ好イ年モアリマスシ、惡イ年モアリマス、好イ場所モ

アレバ、惡イ場所モアル、ソレデアルカラ日本ノ水産業ノ發達シタ歴史ヲ御覽ニナリマシテモ、皆經營ハ多角的デス、何モ彼モヤツテ居ル、日本ノ産業ガ一ツノ「コンツエルント」シテノ發達形態ヲ一番先ニ現ハシマシタノハ水産會社デアリマス、ソレハ何ニ依ツテ成功シタカト言フト何デモ彼デモヤツテ居ル、殆ド手ノ伸ビル海面到ル處ニ於テ凡ユル業態業種ニ對スル仕事ヲシテ居リマスカラ、ソレ等ハ成功シタ、長イ間ニ優勝劣敗自然ニ淘汰サレテ、サウ云フ計畫的ナ仕事ヲシテ居ル會社ダケガ今殘ツテ居ルト云フコトハ、眞劍ニ水産經濟ヲ研究シタ者ナラバソレヲ首肯セザルヲ得ナイ、然ルニココニ臘虎、臘肭獸ノ漁業ノミヲ切離シテ地域のマスル地域的、業種別ニ限定サレマシタ所ノ會社ヲ一ツ設ケヨウト云フコトハ、眞面目ニ眞劍ニ水産經濟ヲ研究シ、過去ノ發達ノ歴史ニ鑑ミテ、眞劍ニ物事ヲ適當ニ處理シヨウト云フ見地カラハ、是ハ其ノ行キ方ニ反スル、ソレニ逆行シヨウトスルモノデアルト思フノデアリマス、ココハ意見デアリマスカラ、必ズシモ私ノ意見ト一致シナイカラト云ウテ責メ立テル譯デアリマセヌガ、サウ云フコトモ能ク御研究ノ結果、尙ホ是ハ別個ノ會社ヲシテ、是ダケ専門ノ會社ニヤラセルノガ宜イ、斯ウ云フ結論ヲ御出シニナツタノデアルカドウカ、サウ云フ結論ガ出タナラバ、其ノ結論ヲ出スニ至ツタ諸問題ニ至ツテ、克明ニ一々分析シ吟味シナクテハナラスト思ヒマス、此ノ席デハ敢テソレヲシヨウトハ言ヒマセスケレドモ、併シサウ云フ一ツノ研究ト考慮ヲ重ネタ結果、尙ホ是レノ點ニ於テ此ノ結論

ガ出タト云フコトダケハ、此ノ委員會ニ於テ御發表ニナル義務ガ當局ニハアルト思ヒマス、其ノ點ヲ承リタイ

○三浦（一）政府委員 西川委員ノ仰セニナリマス水産ノ特殊性、是ハ其ノ通りダト吾モ拜承致シマス、同時ニ此ノ曠古ノ大戰争ノ發展過程ニ於キマス水産業ノ動向モ考ヘナケレバナラス、ソコデ大局カラ日本水産統制株式會社ノ從來ニナイ機能ヲ考ヘテ居リマス、即チ多角的ニヤツテ居ルモノデアレバ之ニ乗切レルカト言フト、必ズシモ多角的ニヤツテ居ルモノデモ、此ノ大戰争ノ影響ニハ到底耐ヘ得ナイ部面ガ出來タ、ソコデ鞏固ナル安定施設ヲ講ズル爲ニアア云フ方式ヲヤツタノデアリマス、ソレガ前提ニナツテ居リマスカラ、假ニ其ノ傘下ニ立チマス會社ガ、ココニ當該々々ノ年度ノ豐凶等ニ依ツテ或ハ事故等ガアリマシテモ、之ヲ運營シ得ルニ缺クルコトノナイヤウナ配慮ハ致シテ居リマス、其ノ線ニ沿ウテ考ヘテ居ルコトハ勿論デアリマス、同時ニ此ノ臘虎、臘肭獸ノ漁獲ノ會社ガドノ程度マデドウ云フ所ニ經營ヲ進メルカハ、中部千島ノ開放ノ問題モ既ニ論議サレタ通りアリマスシ、是等ガ今仰セラレタヤウナ線ニ沿ウテ考慮セラルベキハ勿論デアリマス、同時ニ又サウ云フ線ニ沿ウテ考究シテ居ルト云フコトハ、是ハ言明シテ宜カラウト思ヒマス

○西川委員 次ニ近來水産物が甚ダ市場ニ供給ガ乏シイ、魚ガ食ベラレナイ、國民ハ其ノ點デハ相當ニ困ツテ居ル、併シナガラ此ノ大戰争ヲ完遂致サナクチャナラスノデアリマスカラ、ドンナ困難ヲモハ忍バナクチャナラス、勿論異議ハナイ、ケレドモ

政府トシテハ國民ノ體力、保健ヲ何處マデモ維持シ、所謂人的資源ノ涵養ニ遺憾ナキヲ期スル爲ニハ、出來ル限り豊富ナル蛋白質營養量ヲ供給シテヤラナケレバナラス、斯ウ云フ國家目的カラ考ヘマスト、現實ノ狀態ハドウモ頗ル寒心ニ堪ヘザルモノガアルノデゴザイマスガ、併シナガラ先般秘密會等ニ於テ聽イタ資材ノ狀況ニ付テハ是ハ御尤モデアルト思フ、ソレハ無理カラヌ點モアルト思フ、敢テソレヲ責メル譯ニハ行カヌト思フ、併シソレハ將來ニ於テ大イニ努力サレナケレバナラスノデアリマスガ、然ルニドウモ魚ノ廻リノ惡イハ農林省食品局ガ餘リ配給機構ヲイデリ廻ス、或ハ水産新體制トカ何トカ言ツテ何モ彼モイデリ廻スノガ宜クナイト云フヤウニ感ジテ居ルノデアリマス、此ノ際サウ云フ疑惑ヲ成ベク一掃スル意味ニ於テ、現在ノ漁業管理ハドウナツテ居ルカ、「トロール」漁業ハドウ云フ狀態ニナツテ居ルカ、機船底曳網ハドウ云フ状態ニナツテ居ルカ、又沿岸漁業ニ付テハドウノ程度ノ操業ヲシテ、ドウノ程度ノ成績ヲ擧ゲテ居ルカ、又生産ニ於テモ、計畫生産ト云フコトヲ頻リニ言ハレテ居ルガ、十七年度ノ生産ハドウ云フ目標ヲ持ツテ居ルカ、前年度ニ對シテドウ位供給ヲ確保サレル見込デアルカ、ソレハドウ云フ部面カラ供給サレル積リデアルカト云フコトヲ、大體概括的ニ此ノ際御説明ヲ願ヒタイ

○平岡政府委員 御答ヘ致シマス、今生産ノ狀態ガドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フ御尋ネデゴザイマスルガ、此ノ統計ノ數字ハ特ニ御承知ノヤウニ水産ニ關スル限リ的確ナモノヲ中々得ラレナイノデアリマスルガ、極ク概略ヲ申シマスルト、昭和十五年

頃ハ食用ハ五億三千万貫位獲レテ居ツタ統計ニナツテ居リマス、サウシテ昭和十七年ハ三億六千万貫程度デ、大體一億五千万貫内外ノ不足ヲ生ズル結果ニナツテ居リマスルケレドモ、是ハ昨年ノ第二豫備金又本十七年度ノ豫算ニ付テ色々増産ヲ圖リ、二千万八百万貫ヲ増産致シマシテ、結局尙ホ一億万貫程度ノモノガ平時ニ比ベマスルトドウシテモ不足スルノデハナイカト考ヘテ居リマス、併シ此ノ數字ハ、私ノ方デモ極力之ヲ取纏メヨウト思ヒマスルケレドモ、中々正確ナ數ヲ得ラレナイデ困ツテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、大體ノ狀態ハサウ云フ見當ニナツテ居リマス

○西川委員 尙ホ今ノ問題モモウ少シ詳しく御聽キシタイノデアリマスルガ、時間ヲ成べく節約シナケレバナリマセヌカラ、私ノ方カラソレ以上問詰メマセヌ、唯水産ノ狀況ハ頗ル惡イ、ソレニモ拘ラズ大イニ能率ヲ上ゲナケレバナラヌ急ニ迫ラレテ居ル、是ハ業者モ水産當局モ非常ナル努力ヲ必要トスルノデゴザイマス、左様ナ見地ニ於テ、現在ノ水産行政ノ機構ニ於テ、水産當局ハ満足出來ルカ、責任ヲ持テルカ、例ヘバ獲ツタ魚ノ價格ノ決メ方デモ、漁業ヲ指導致シマスル者ノ意思ト離レテハ、水産ノ生産維持増強ニ非常ニ困難デハナイカ、例ヘバ大衆向キノ鰻ノ餘計獲ラシタイ、鯖ヲ獲ラシタイ、海豚ノヤウナ特殊ノモノハ成べく控ヘタイトカ、或ハ鯛トカ鰯トカヤウナ鰯澤向キハ成べく抑制シタイト云フヤウナコトガアリマシテモ、此ノ價格統制ノ下ニ於テハ、價格ノ政策ト十分ナ連絡ヲ取ラズシテ其ノ能率ヲ上ゲルコトハ非常ニ困難ダト思ヒマス、又一面資材ノ關係ハモウ決定的デ

アル、幾ラ水産當局ガ漁撈ノ指導ニ御努力ニナリマシテモ、其ノ資材ノ確保並ニ配給ガ其ノ水産指導ト一體トナツテ自分ノ手足其ノモノトナツテ動かナカッタナラバ、思フヤウニ能率ハ上ラヌト思ヒマス、左様ナ見地ヨリ致シテモ、現在ノ水産機構ハ根本的ニ考ヘ直サナケレバナラヌノデハナイカ、殊ニ外地トノ關係ハドウカ、更ニ國際的ノ關係モ極メテ重大デアル、大東亞國內ニ關スル限り非常ニ密接ナノデゴザイマスルガ、ソレ等ニ付テハ固ヨリ國務大臣ノ御考ヘニナル問題デアリマスルケレドモ、水産當局トシテハ——事務當局トシテハヤハリ一ツノ案ヲ具シテ大イニ大臣ヲ輔ケテ、適正ナル水産行政機構ヲ確立ヲ圖ルコトニ努力サレナクテハナラヌ、ソレ等ニ付テドウ御考ヘニナツテ居ルカ、ソレカラモウ一點、肥料問題モ非常ニ重大ニナツテ居リマスル時ニ、魚肥ハ來年度ニ於テハドウ云フ程度ニ供給サレルデセウカ、前年度ニ比較シテドウデアルカ、是ダケノ御答ヘヲ戴キマシテ、私ハ水産當局ニ對スル質問ヲ終リマス

○三浦(一)政府委員 此ノ前ノ祕密會ノ際ニモ若干申上ゲタノデアリマスガ、第一點ハ漁業用資材確保ノ問題デアリマス、是ハ此ノ前御説明申上ゲタノ精神ヲ以テ各省十分ニ連絡ヲ執ツテ、出來ルダケノ確保ヲ圖リタイト思ツテ居リマス、ソレカラ遠洋海洋漁業ニ付テハ、只今西川委員ヨリ色々示唆ノアル御意見モアリマシタガ、吾々モ篤ト其ノ御趣旨ニ副ヒマシテ、急速ニ海洋漁業ノ新體制ヲ確立シテ之ニ寄與シタイト思ツテ居リマス、ソレカラ之ニ伴ツテノ沿岸漁業ノ問題デアリマスガ、是等モ當然海洋

漁業ニ次イデ整備シナケレバナラヌト思ヒマシテ、逐次其歩ヲ進メテ参リタイト考ヘテ居リマス、又外地トノ關係デアリマスガ、是ハ勿論或ル程度マデ作戰等ガ進ミマスレバ、是亦飛躍的ニ南方ト云ハズ相當進出シナケレバナラヌト考ヘル譯デアリマスカラ、是等ニ付テハ機宜ヲ誤ラズ、體制ヲ整ヘマシテ發展ニ資シタイト思ツテ居リマス、此ノ四大方策ヲ中心トシテ水産ノ飛躍的發展ニ邁進シテ参リタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ漁油ノ問題デアリマスガ、是ハ仰セノ通り結局鰻船等ニ對スル油ノ問題ガ決定的要素デアラウト思ヒマス、併シ之ニ付キマシテハ此ノ前ノ祕密會デ申上ゲタ通り、十七年度以降ノ油ノ供給量ニ付テハ、マダ各省トノ間ニ話ガ付イテ居リマセヌ、併シナガラ既ニ水産ノ問題ニ付キマシテハ各方面カラ御要望ノアリマシタ通り、所謂大衆向ト云フカ、漁獲ノ多イモノデ而モ國民榮養ニ役立ツ漁業ニ重點ヲ置キマシテ、既ニ油ノ配分等モ其ノ線ニ沿ツテヤツテ居ル譯デアリマス、ソレカラ魚粕ノ増産モ期待シナケレバナラヌ現況上其ノ方面ニ重點ヲ向ケテ参リタイト思ヒマス、尙ホ漁油ノ來年度ノ見込數ハ只今ノ所豫想付キ兼ネル狀況デアリマス

○西川委員 尙ホ私ハ獸醫師法ニ關聯致シマシテ農政局長、食品局長ニ質問ガアリマスガ、是ハ留保致シテ置キマス

○三善委員長 ソレデハ西川君ノ先程ノ罰則問題ニ關シテ田代君ガ一點伺ヒタイト云フコトデスカラ、此ノ際田代君ニ御許シ致シマス

○田代委員 臘臘獸ノ法律的ナ罰則ノ問題ガ大變引ツ掛ツテ居ルヤウナ氣ガシマスノ

デ、一寸御伺ヒ致シマス、過去三十年間ノ長イ間ニ於キマシテ、此ノ罰則ガ適用サレタコトハドウシテモアルデアラウト思ヒマス、私ハ三百圓以上ノ罰金ヲ課セラレタコトハナイト云フ風ニ聞イテ居リマスガ、其ノ邊如何デセウカ

○平岡政府委員 只今ノ點ハ一寸調査ノ資料ヲ持合ハセテ居リマセヌ

○田代委員 ソレハ是非トモ欲シイノデス、ト云フノハ、三百圓以上ノ罰金ヲ課セラレタコト云フ事實ガナイ者ニ對シテ五千圓ト云フ規定ヲ作ル必要ハナイ、斯ウ云ウコトニ西川君ノ言ハレルコトモサウ云フ點カラ結論セラレタラウト思ヒマス、ドウカアトカラ御答辯ヲ御願ヒ致シマス

モウ一ツ此ノ間私ガ聽キマシタアノ區域ノ點デアリマスルガ、現行法律ノ區域ヲヤハリ考ヘテ居ル、斯ウ云フ御答辯ノヤウデアツタト思ヒマシタガ、ヤハリサウデゴザイマスカ、詰リ北緯三十度以北カラ「ベリリ」海、ソレカラ「オホー」海、日本海ヲ含ム所ノ北太平洋、斯ウ云フ風ダト思ヒマシタガ、サウデゴザイマスカ

○平岡政府委員 此ノ間御説明致シマシタノハ今マデハ鹿兒島ノ屋久島カラ以北全部、今度ハサウ云フコトハ致シマセヌデ、全部開放致シマシテ、唯部分的ニ千島ノドノ區域ト云フ風ニ極ク一部分のナ禁止區域ヲ設ケルト云フノデアリマシテ、今マデノヤウニ唯無制限ニ大キナ區域ヲ禁止スルヤウナ考ヘハ持ツテ居リマセヌ

○田代委員 北水洋ハ如何デゴザイマセウカ、アスコハヤハリ禁止ト云フヤウナ御考ヘデアリマスルカ

○平岡政府委員 北水洋ノ如キハ禁止區域

ニ入レナイ積リデ居リマス

○田代委員 ソレカラ……

○三善委員長 ソレハ關聯デハアリマセスカラ、其ノ程度ニシテハドウデスカ、又適當ナ機會ニ御許シテ致シマス

委員長カラ申上ゲテ置キマス、只今ノ罰

則ノ點ニ付キマシテハ、色々委員ノ中間デマダ十分之ニ對シテ研究ヲ要セラレル事項モアルト思ヒマス、然ルニ此ノ罰則ノ先程ノ政府ノ説明ニ依リマスレバ、從來ノ罰則ト變ラスデモ宜シイト云フヤウナ御意見ノヤウデアリマシタガ、他ノ一般水産業、其ノ他ノ所謂生産ノ取締等ニ對シマシテノ罰則ト比較致シテ是レダケ重イ罰則ニセナケレバナライ理由ガ何處ニアルカト云フコトヲ明確ニ御取調ベノ上次ノ會議マデ十分其ノ點ヲ御調査ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス、サウシテ他ノ水産業其ノ他ニ對スル所ノ罰則ノ主ナルモノヲ參考資料トシテ御配布ヲ願ツテ置キマス——次ハ森田重次郎君

○森田(重)委員 海軍ノ政府委員ハオイデニナラヌデスカ

○三善委員長 海軍ノ方ハ先程オイデニナツテ居リマシタガ、アナタハ御出席ガナカツタカラ海軍ハモウ御歸リニナリマシタ、海軍以外ノ分ヲ願ヒマス、

○森田(重)委員 ソレデハ外務省ヲ……

○三善委員長 外務省ハ今呼ンデ居リマス——ソレデハ坪山君

○坪山委員 簡單ニ御尋ネシタイト思ヒマス、先ヅ水産ノ方ノ關係デアリマスガ、「マニラ」麻ト内地麻トノ將來性ニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス、戰捷ノ結果當然「マニラ」麻ガ相當内地ニ輸入サレルコトデアラウト

思ヒマスガ、其ノ結果從來内地デ耕作ヲ致シテ居リマス麻、殊ニ私ハ栃木デアリマシテ野州ノ特産デアアル大麻ガ、ソレガ爲ニ將來壓迫ヲ蒙ルノデハナイカト云フコトヲ非常ニ心配ヲ致シテ居リマス、ドウカ是等ノ將來性ノ見透シニ付テハウキリ御明示ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ耕作者ガ安心ヲシテ耕作シ得ルヤウニ一ツニ御願ヒ申上ゲタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 現在ハ大麻、苧麻、ソレカラ亞麻ニ付キマシテハ計産生産ノ上ニ關係地方ニ從憑致シマシテ、相當増産計畫ヲ立ツテ居ルノデアリマス、是等ノ需要ノ現狀ニ付キマシテハ、少シモ實ハ其ノ心配ガナイ、即チ尙ホ——増産シテモ足ラザル現況デアリマス、殊ニ今苧麻、大麻ノ御話デアリマシタガ、苧麻ノ方ハ從來カラ支那カラ澤山買ツテ居ツタノデアリマシタガ、是レナドモ思フ通りニナラヌ現狀デアリマス、麻類ニ付キマシテノ需要ハ非常ニ大キイノデアリマス、「マニラ」麻ニ付キマシテハ勿論相當將來ハ期待シ得ルト思ヒマス、スケレドモ、這般ノ關係ニ付キマシテハ統制機構ノ上ニ於キマシテモ、或ハ又價格、配給上ノ上カラ行キマシテモ、或ル程度ノ施策ヲ講ジテ居リマスカラ、決シテ農民ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナ方策ハ執ラス積リデアリマス、同時ニ又ドウシテモ轉換シナケレバナラヌト云フヤウナ事態ガ假ニ豫見サレルヤウナコトデアリマシタナラバ、措置ヲ誤ラナイ積リデアリマスカラ、其ノ點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○坪山委員 内地麻、殊ニ野州特産デアリマス大麻等ニ付キマシテモ、今次官ヨリ安心ヲシテ作ルヤウニ云フ御言明ガアリマシテ、私共耕作者ハ非常ニ安心致シマシタ、申上ゲルマデモナク大麻ハ生産ニ付キマシテ餘程技術ヲ要スル、殊ニ相當ノ器具ヲ必要トスルノデアリマス、物資ノ不足致シテ居リマス今日、折角是等ノ器具ヲ用意シテ、二年カ三年ノ後ニ直グニソレヲ他ニ轉換シナケレバナラヌト云フコトガアルト非常ニソコニ損失ヲ來ス、ドウカ農民ガ安心シテ耕作出來ルヤウニ御骨折ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレニ關聯ヲ致シマシテ大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、大麻ハ御承知ノ通り非常ニ害蟲害、俗ニ謂フ夜盜蟲、又電害ヲ被ルコトガ非常ニ多イノデアリマス、現ニ昨年ノ如キハ餘程ノ減收デアリマス、サウシテ是等ノ製品ハ原麻會社ガ之ヲ買取ルコトニナツテ居リマス、一方之ヲ原麻會社ガ商人ニ渡ス場合ニ於テ、殊ニ下駄ノ鼻緒、芯繩トシテ使用スルヤウナ場合ニ於テハ、アノ長イモノヲ僅ニ加工シテ之ヲ二ツカ三ツニ切ツタダケニ於テ、三十貫ニ付テ五十圓モ百圓モ違フ、過般來甘藷、馬鈴薯ノ問題ニ於テ大分色々價格ノ問題デ御話ガアリマシタガ、ヤハリ農民ガ折角作ツテ原麻會社ニ出シタ、直グソレヲ二ツカ三ツニ細カク切ツタガ爲ニ加工料トシテ三十貫デ五十圓モ百圓モ違フ、非常ニ耕作者ニ於テハ不満ヲ持ツテ居リマス、是等ノ價格ノ點ニ付キマシテモ何トカ改正ヲシテ戴キタイ、今日努力ノ不足、殊ニ又薪炭等ノ不足ノ爲ニ非常ナ耕作上ニ費用ヲ要シテ居ルノデアリマス、米ニ於テハ御承知ノ通り獎勵金ヲ出シテ居ル、又麥ニ於テモ何トカ價格ヲ考ヘルト云フヤウナ御答辯ガアツタノデアリマス、是等ノ大麻ニ付キ

マシテモ何トカ價格ヲ更正スル必要ハナイカ、之ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、之ヲ御答ヘスル前ニ農產物ノ價格ニ對スル前提ノ諸條件ニ付テヤハリ意見ヲ申上ゲナケレバイカスト思ヒマス、勿論米、麥等ノ個別的ナ價格ノ決定ハ重要デアリマスガ、是ト並ンデヤハリ農家經營ノ全體ヲ見ナイトイカヌガラウト思フノデス、ソコデ米ノ價格ノ際ニ申上ゲタ通り、我が國ノ農家經營ノ中心ヲナシテ居ルモノハ米デアリマスカラ、其處ニ重點ヲ置ケト云フ輿論モアリ、旁々又特ニ生産者ニ厚ク保護スルヤウニト云フヤウナ御意見モアツテヤツテ參ツタノデアリマス、サウ云フヤウナコトデアリマスカラ、個別的ナモノニ切離シテノミ考ヘラレス事情ガアルコトハ十分ニ是ハ御諒承願ハナケレバイカスト思ヒマス

其ノ次ニ然ラバ大麻ノ價格ニ付テ、現實ニ非常ニ獎勵シテ居ルニ拘ラズ適正ヲ得テ居ルカドウカ、此ノ問題ニ付テハ今具體的ニ宜イトモ惡イトモ申上ゲ兼ねマスガ、十分ニ調査シタ上ニ適當ナ措置ヲシナケレバイカスト思ヒマスガ、今ノ所上ゲルト云フ風ナコトニマデハ直チニ御意見ヲ申上ゲ兼ねル、斯ウ考ヘマス

○坪山委員 原麻會社ノ手數料ノ問題デスガ、アマリ是ガ甚ダシイノデス、ドウカ是等ニ付テモ適當ナル御處置ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニハ油ノ問題デアリマス、是ハ漁業用ノ油デナク、漁村ニ於ケル、延イテハ農村ニ於ケル燈火用ノ油デアリマス、勿論現在油ノナイコトハ吾々モ承知ヲ致シテ居リマ

シテ、私共耕作者ハ非常ニ安心致シマシタ、申上ゲルマデモナク大麻ハ生産ニ付キマシテ餘程技術ヲ要スル、殊ニ相當ノ器具ヲ必要トスルノデアリマス、物資ノ不足致シテ居リマス今日、折角是等ノ器具ヲ用意シテ、二年カ三年ノ後ニ直グニソレヲ他ニ轉換シナケレバナラヌト云フコトガアルト非常ニソコニ損失ヲ來ス、ドウカ農民ガ安心シテ耕作出來ルヤウニ御骨折ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレニ關聯ヲ致シマシテ大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、大麻ハ御承知ノ通り非常ニ害蟲害、俗ニ謂フ夜盜蟲、又電害ヲ被ルコトガ非常ニ多イノデアリマス、現ニ昨年ノ如キハ餘程ノ減收デアリマス、サウシテ是等ノ製品ハ原麻會社ガ之ヲ買取ルコトニナツテ居リマス、一方之ヲ原麻會社ガ商人ニ渡ス場合ニ於テ、殊ニ下駄ノ鼻緒、芯繩トシテ使用スルヤウナ場合ニ於テハ、アノ長イモノヲ僅ニ加工シテ之ヲ二ツカ三ツニ切ツタダケニ於テ、三十貫ニ付テ五十圓モ百圓モ違フ、過般來甘藷、馬鈴薯ノ問題ニ於テ大分色々價格ノ問題デ御話ガアリマシタガ、ヤハリ農民ガ折角作ツテ原麻會社ニ出シタ、直グソレヲ二ツカ三ツニ細カク切ツタガ爲ニ加工料トシテ三十貫デ五十圓モ百圓モ違フ、非常ニ耕作者ニ於テハ不満ヲ持ツテ居リマス、是等ノ價格ノ點ニ付キマシテモ何トカ改正ヲシテ戴キタイ、今日努力ノ不足、殊ニ又薪炭等ノ不足ノ爲ニ非常ナ耕作上ニ費用ヲ要シテ居ルノデアリマス、米ニ於テハ御承知ノ通り獎勵金ヲ出シテ居ル、又麥ニ於テモ何トカ價格ヲ考ヘルト云フヤウナ御答辯ガアツタノデアリマス、是等ノ大麻ニ付キ

マシテモ何トカ價格ヲ更正スル必要ハナイカ、之ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、之ヲ御答ヘスル前ニ農產物ノ價格ニ對スル前提ノ諸條件ニ付テヤハリ意見ヲ申上ゲナケレバイカスト思ヒマス、勿論米、麥等ノ個別的ナ價格ノ決定ハ重要デアリマスガ、是ト並ンデヤハリ農家經營ノ全體ヲ見ナイトイカヌガラウト思フノデス、ソコデ米ノ價格ノ際ニ申上ゲタ通り、我が國ノ農家經營ノ中心ヲナシテ居ルモノハ米デアリマスカラ、其處ニ重點ヲ置ケト云フ輿論モアリ、旁々又特ニ生産者ニ厚ク保護スルヤウニト云フヤウナ御意見モアツテヤツテ參ツタノデアリマス、サウ云フヤウナコトデアリマスカラ、個別的ナモノニ切離シテノミ考ヘラレス事情ガアルコトハ十分ニ是ハ御諒承願ハナケレバイカスト思ヒマス

其ノ次ニ然ラバ大麻ノ價格ニ付テ、現實ニ非常ニ獎勵シテ居ルニ拘ラズ適正ヲ得テ居ルカドウカ、此ノ問題ニ付テハ今具體的ニ宜イトモ惡イトモ申上ゲ兼ねマスガ、十分ニ調査シタ上ニ適當ナ措置ヲシナケレバイカスト思ヒマスガ、今ノ所上ゲルト云フ風ナコトニマデハ直チニ御意見ヲ申上ゲ兼ねル、斯ウ考ヘマス

○坪山委員 原麻會社ノ手數料ノ問題デスガ、アマリ是ガ甚ダシイノデス、ドウカ是等ニ付テモ適當ナル御處置ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニハ油ノ問題デアリマス、是ハ漁業用ノ油デナク、漁村ニ於ケル、延イテハ農村ニ於ケル燈火用ノ油デアリマス、勿論現在油ノナイコトハ吾々モ承知ヲ致シテ居リマ

シテ、私共耕作者ハ非常ニ安心致シマシタ、申上ゲルマデモナク大麻ハ生産ニ付キマシテ餘程技術ヲ要スル、殊ニ相當ノ器具ヲ必要トスルノデアリマス、物資ノ不足致シテ居リマス今日、折角是等ノ器具ヲ用意シテ、二年カ三年ノ後ニ直グニソレヲ他ニ轉換シナケレバナラヌト云フコトガアルト非常ニソコニ損失ヲ來ス、ドウカ農民ガ安心シテ耕作出來ルヤウニ御骨折ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレニ關聯ヲ致シマシテ大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、大麻ハ御承知ノ通り非常ニ害蟲害、俗ニ謂フ夜盜蟲、又電害ヲ被ルコトガ非常ニ多イノデアリマス、現ニ昨年ノ如キハ餘程ノ減收デアリマス、サウシテ是等ノ製品ハ原麻會社ガ之ヲ買取ルコトニナツテ居リマス、一方之ヲ原麻會社ガ商人ニ渡ス場合ニ於テ、殊ニ下駄ノ鼻緒、芯繩トシテ使用スルヤウナ場合ニ於テハ、アノ長イモノヲ僅ニ加工シテ之ヲ二ツカ三ツニ切ツタダケニ於テ、三十貫ニ付テ五十圓モ百圓モ違フ、過般來甘藷、馬鈴薯ノ問題ニ於テ大分色々價格ノ問題デ御話ガアリマシタガ、ヤハリ農民ガ折角作ツテ原麻會社ニ出シタ、直グソレヲ二ツカ三ツニ細カク切ツタガ爲ニ加工料トシテ三十貫デ五十圓モ百圓モ違フ、非常ニ耕作者ニ於テハ不満ヲ持ツテ居リマス、是等ノ價格ノ點ニ付キマシテモ何トカ改正ヲシテ戴キタイ、今日努力ノ不足、殊ニ又薪炭等ノ不足ノ爲ニ非常ナ耕作上ニ費用ヲ要シテ居ルノデアリマス、米ニ於テハ御承知ノ通り獎勵金ヲ出シテ居ル、又麥ニ於テモ何トカ價格ヲ考ヘルト云フヤウナ御答辯ガアツタノデアリマス、是等ノ大麻ニ付キ

マシテモ何トカ價格ヲ更正スル必要ハナイカ、之ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 大麻ノ價格ノ問題デアリマスガ、之ヲ御答ヘスル前ニ農產物ノ價格ニ對スル前提ノ諸條件ニ付テヤハリ意見ヲ申上ゲナケレバイカスト思ヒマス、勿論米、麥等ノ個別的ナ價格ノ決定ハ重要デアリマスガ、是ト並ンデヤハリ農家經營ノ全體ヲ見ナイトイカヌガラウト思フノデス、ソコデ米ノ價格ノ際ニ申上ゲタ通り、我が國ノ農家經營ノ中心ヲナシテ居ルモノハ米デアリマスカラ、其處ニ重點ヲ置ケト云フ輿論モアリ、旁々又特ニ生産者ニ厚ク保護スルヤウニト云フヤウナ御意見モアツテヤツテ參ツタノデアリマス、サウ云フヤウナコトデアリマスカラ、個別的ナモノニ切離シテノミ考ヘラレス事情ガアルコトハ十分ニ是ハ御諒承願ハナケレバイカスト思ヒマス

其ノ次ニ然ラバ大麻ノ價格ニ付テ、現實ニ非常ニ獎勵シテ居ルニ拘ラズ適正ヲ得テ居ルカドウカ、此ノ問題ニ付テハ今具體的ニ宜イトモ惡イトモ申上ゲ兼ねマスガ、十分ニ調査シタ上ニ適當ナ措置ヲシナケレバイカスト思ヒマスガ、今ノ所上ゲルト云フ風ナコトニマデハ直チニ御意見ヲ申上ゲ兼ねル、斯ウ考ヘマス

○坪山委員 原麻會社ノ手數料ノ問題デスガ、アマリ是ガ甚ダシイノデス、ドウカ是等ニ付テモ適當ナル御處置ヲ願ヒタイト思ヒマス

スガ、餘リニヒドイ、慘メデアル、如何ニ電燈ノ發達シテ居ル農村ニ行キマシテモ、大體三、四割ハ電燈ヲ引イテ居ナイ所ガ多イノデアリマス、一軒ヅツ離レテ居ルノデ、計算シテモ三、四割ノ民家ト云フモノハ全ク電燈ガ入ラヌ、油ガ幾ラ位一箇月ニ入ルカト云フト、大體三合カラ五合ガ最高デアル、油ガナイ爲ニ早ク寢テシマハナケレバナラヌ、殊ニ農村ノ如キハ、現在ニ於テ夜ノ仕事ヲヤル、繩ヲ綱フ、或ハ米俵ヲ造ル、麥俵ヲ造ル、サウ云フ際ニ、油ガナイ爲ニ松ノ根ヲ取ツテ代用ニ燃シテ居ル、非常ニ慘メデス、是デハ如何ニ増産シヨウトカ、勞力ヲ増加シヨウト云ツテモ、夜勤ク譯ニハイカス、世ノ中ニハ灯ノ消エタヤウダト云フコトガアリマスガ、人ノ家ニ行ツテ、夕方灯ノ點クベキ時ニ灯ノナイ程慘メナコトハナイノデアリマス、精神的ニモ面白クナイ、何トカ漁村或ハ農山村ノ燈火用ノ油ニ付キマシテハモウ少シ増配ヲスル途ハナイモノデスカ

○三浦(一)政府委員 石油ノ問題デアリマスルガ、是ハ我が國ノ國內ニ於キマシテハ、最モ少イ資源デアリマシテ、御承知ノ通り戦争前ハ海外カラ殆下大部分輸入シテ居タ現況デアリマス、而モ今日ノヤウナ未會有ノ大作戦ヲシテ居ル際デアリマスカラ、如何ニ油ガ大事デアアルカト云フコトハ申上ゲルマデモナイコトデアリマス、併シナガラ農林當局トシマシテハ、物資動員計畫ノ範圍内ニ於キマシテ、出來ルダケ其ノ生産ニ支障ガナイヤウニ、農村方面ニ配リタイト云フ念願ハ決シテ人後ニ落ル譯デハアリマセヌ、但シ斯ウ云フ時デアリマスカラ、思フヤウニナラヌコトハ洵ニ遺憾デアリマス、併

シナガラ此ノ際、苦シクテモ、工夫ヲ凝シ、同時ニ又本當ニ大戦争ニ勝抜ク曉ニ於キマシテハ、油ハ南方等ヨリモ相當期待シ得ルト思フノデアリマスカラ、農民モ奮發シテ、他日ノ建設ノ爲ニ此ノ際ハ十分御協力ヲ願ハナケレバナラヌト考ヘル譯デアリマス、決シテ油ノ供給増加等ニ付キマシテハ努力ヲシナイ譯デハアリマセヌ、其ノ邊ヲ篤ト御諒承ヲ得タイト思ヒマス

○坪山委員 次ニハ、小サイヤウナ問題デスガ、北海道ニ於ケル鮭ノ捕獲ノ實績ヲ承リタイト思ヒマス、ナゼサウ云フコトヲ聽キマスカト云フト鮭ヲ鹽ニ漬ケテ鹽引ニ致シマスガ、私共農村デハ殆下鹽鮭ノ一片モ見タコトガナイノデアリマス、俗ニ鹽引ト言ヒマスガ、先般來此ノ鹽引ヲ東京デハ毎戸ニ配ツテ、列ヲナシテ買ツテ居ルノヲ私見マシタ、新聞ニモ可ナリ發表サレテ、地方デモ今ニ鹽引ガ配ラレルデアラウト思ツテ心待チニ致シテ居ツタ、今デハ舊曆ハ廢止ニナリマシテ新曆バカリデスガ、併シ慣習ト云フモノハ一時ニナクスルコトハ出來ナイ、今ヤ舊正月ヲ迎ヘントシテ居ル農村デハ半片ノ鹽引モ買フコトハ出來ナイト云フヤウナ實情デアアル、昔ハ、ドンナ農村ヘ行キマシテモ、正月ガ來ルト、三尾ナリ四尾ノ鹽引ヲ買ツテ、ソレヲ大事ニ田植時期マデ藏ツテ置イテ、サウシテ田植ノ時期ニ樂ミニシテ食ツタ、然ルニ今日ハ殆下鹽引ノ影ヲ見ナイノデアリマス、勿論漁獲モ少イコトハ吾々モ承知ヲ致シテ居リマス、併シ一方大都會ノ東京ニハ毎戸ニ配ツタ、一方農村ニハ殆下其ノ影ヲ見セナイ、物ノ少イノハ已ムヲ得ナイト思ヒマスガ、苟クモ不公平ナコトガアツテハ相成ラヌト思フ、

殊ニ、先般高田君カラモ御話モアリマシタガ、過般來、味噌モ制限シナケレバナラヌ、又鹽モ思フヤウナ配給モナイ、殊ニ過般來ナドハ鹽ノ配給ガ非常ニ不圓滑デアリマシテ、折角漬物ヲ漬ケルベキ時期ニ鹽ノ配給ガナカツタ、ソレガ爲ニ白菜、大根等ヲ捨テタノガ相當多イノデアリマス、何ヲ農民ガ食フダラウカ、決シテ農民ハ刺身ヤ生魚ヲ食フコトハ欲シテ居ナイ、鹽辛イ鹽引デモ宜イカラ、舊ノ正月ヲ迎ヘテ年寄ヤ子供ニハ食ハセタイ、斯ウ云フ念願デアアル、是等ハ何カ配給機構ノ中ニ缺陷ガアルノデアラウト思ヒマスガ、是等ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 鹽干魚ノ配給ノ問題デアリマスガ、決シテ都鄙區別ヲシテ居ル譯デハアリマセヌ、即チ寡シキヲ患ヘズ均シカラザルヲ患フト云フコトヲ言ハレマスガ、都鄙其ノ事情ニ應ジマシテ是ハ行渡ルヤウニハ致シテ居ルノデアリマス、何モ東京等ニモ重點ヲ置イテヤツテ居ルト云フコトハゴザイマセヌ、先般東京等ニ於キマシテ配リマシタモノモ、從來ノ配給シタモノヲ、配給ヲ止メマシテ、サウシテ一時ニ配ツテヤツタ、即チ賣止シテ、サウシテ一戸一戸ニ渡ルヤウナ特段ノ工夫ヲ凝シテ、特ニ歲末ニ一世帯ニ一尾ヲヤルト云フ風ニ致シタノデアリマス、現在ノ鮭ノ配給ニ致シマシテモ、各地方ニハソレノ實情ニ應ジタ數ヲ、即チ公平ナ見地ニ立ツタ配給量ヲ基礎ニシテヤツテ居ルノデアリマス、是等ノ數ガ、生産ノ減退ト云フ風ナ爲ニ非常ニ減ツテ居リマスル關係上以前ノ通りニ行キマセヌコトハ洵ニ遺憾デゴザイマスカレドモ、決シテ都會ト農村トヲ區別シ

テ農村ヲ輕ンズルト云フヤウナ考ヘ方デヤツテ居ルモノデヤアリマセヌ、其ノ點ハ篤ト御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ北海道ノ配給ノ實情ニ付キマシテハ、具體的ニハ私モ實情ヲ知リマセスカラ、篤ト取調ベタ上ニ於テ、配給ノ改善スベキ事項ガアリマシタナラバ速カニ善處シタイト考ヘマス

○坪山委員 今ノ次官ノ御答ヘデハ、決シテ差別扱デヤナイト云フコトデアリマシテ、ソレハ勿論デアラウト思ヒマスガ、併シ現在地方デハ、私ハ板木デスガ、殆下鹽引ノ影ヲ見ナイノデアリマス、是等ハ何處ニカ機構ノ上ニ缺陷ガアルノデハナカラウカ、重ネテ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 板木縣等ノ事情ニ付キマシテ能ク調ベマシテ、尙ホ配給ノ改善スベキ事項ガアリマシタナラバ速カニ善處シタイト思ヒマス

○坪山委員 是非サウ御願ヒシタイト思ヒマス、舊正月ヲ迎ヘルノニ鹽引ノ一片位ハ年ヲ取ツタ者ヤ子供ニハ食ハセタイト思ヒマス、是ハ或ハ農村ノ不平ヲ言フヤウニナルカモ知レマセヌガ、併シナガラ實際ニ農村ニ居リマシテ實情ヲ知ツテ居ルカラコソ、國家ノ爲ニ私ハ斯様ナコトヲ申上ゲルノデアリマス、ドウカ其積リデ御聽キヲ願ヒタイ、次ハ畜産ノ關係デゴザイマス、地方ノ開業獸醫デアリマシテモ、相當ノ人材ガアルナラバドウカ相當ノ地位ヲ與ヘ或ハ待遇ヲ與ヘテ、サウシテドシノ地方廳ナリ或ハ其ノ他ノ官廳ニ採用スルコトガ、此ノ人材ノ拂底シテ居ル場合ニ當然必要デナカラウカト思フノデスガ、之ニ對シテノ御考ヘヲ伺ヒタイ

○三浦(一)政府委員 在野ノ獸醫師ノ登用

ノ問題アリマスルガ、既ニ獸醫師法ノ臨時特例ノ法律案ヲ御審議願フ際ニモ、度々申上ゲマシタ通り、獸醫師ガ非常ニ沸底ヲシテ居ルト云フ時デアリマスルカラ、人材ニシテ、非常ニ優秀ナ人デアリマスルト、官廳等ニ採用スルノハ一向差支ヘナイト思ツテ居リマス

○坪山委員 是ハ開業獸醫師ノミニ限ツテ居リマセス、或ハ農會ノ技術員、養蠶ノ指導員、凡ユルモノニ關係致スノデアリマスガ此ノ自轉車ノ特別ナル配給ヲ考慮スル必要ガアルノデハナイカ、斯ウ思フノデアリマスガ、病馬ガ出來タ場合ニ、結局地方ニ於テハ二、三里ノ道ヲ行カナケレバナラス、ソレニハドウシテモ自轉車ヲ利用スル以外ニ途ハナイノデアアル、然ルニ現在ノヤウナ狀態デハ、實際思フヤウニ活動ガ出來ナイ、是ハ農會ノ技術員總デガサウデアリマス、本當ニ指導シテ増産ヲシ、督勵スル爲ニハ、マメニ地方ヲ廻ツテ、ウルサイ程地方ヲ廻ツテ、サウシテ農民ト能ク懇談ヲシ、本當ニ、親切ニ指導シナカッタラバ實際ノ成績ハ擧ラヌノデアリマスカラ、是等ノモノニ對シテ特別ナ自轉車ノ配給ガ必要デナイカト思ヒマス、殊ニ自轉車ニ必要ナ「チューブ」「タイヤ」或ハ「リヤカー」ノ「チューブ」「タイヤ」是等モ戰勝ノ結果或ハ當然相當數量ハ内地ニ輸入サルコトデアラウト思ヒマスガ、是等ニ付テノ今後ノ見透シヲ一ツ承リタイト思ヒマス

過般來新聞見マスレバ、農林大臣ハ地下足袋ハ近ク何トカ特配ヲスルト云フヤウナ御話ガアツタヤウデアリマスガ、ドウカ自轉車ノ「チューブ」「タイヤ」或ハ「リヤカー」ノ「チューブ」「タイヤ」ナドニ付キマシテモサウ云フ國民ガ喜ブヤウナ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 吾々將來非常ニ希望ヲ持ツテ居ルコトハ、是ハモウ皆様ト同ジデアリマス、隨ヒマシテ、吾々ノ目的トスルコトガ貫徹シタ曉ニハ當然錫モ、「ゴム」モ鐵礦ノ増産モ期待シ得ルと思フノデアリマスガ、其ノ曉ニハ勿論國民ニ大戰果ヲ分ツト云フ考ヘカラサウ云フ施策ガ講ゼラレルト期待シマス、唯現實ノ問題等ニ付キマシテハ、ヤハリ相當御考ヘヲ願ハナケレバナラス、即チ「ゴム」ニシテモ、錫ニシテモ、鐵

ニシマシテモ、相當今マデハ苦勞シテ參ツタ次第ナノデアリマスカラコ暫クハヤハリ御辛抱ヲ願ハナケレバナラス、將來ノ見透シハドウカト言ヒマス、好望ナリ、斯ウ思ヒマス、赫々タル戰果ヲ收メ、經濟建設ノ段階ニ入りマシタナラバ、勿論是ハ國民ノ期待ニ副ヒ得ルト思フノデアリマス、同時ニ又農業經營ノ上カラ見マシテ、自轉車ト云ヒ、或ハ「リヤカー」ト云ヒ、何レモ生産資材デアリマスルカラ、此ノ方面ノ製作ヲ増加シテ、同時ニ農村方面ニ澤山分ケテ貰ヒタイト云フコトハ、隨時、隨處ニ吾々ハ關係廳ニ御相談申上ゲ、又其ノ實現ニ協力シテ居ル次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○坪山委員 能ク話ハ分リマシタガ、手取早ク申上ゲルナラバ、今マデヨリハ餘計ニ配給ガ出來ルト云フヤウニ解釋シテ差支ヘアリマセヌカ

○三浦(一)政府委員 ココ暫クハ私ハ困難ダト思ヒマス、將來ニ期待ヲ持ツツココ暫クハヤハリ辛抱シテ行カナケレバナラス、斯ウ考ヘザルヲ得ナイト思ヒマス

○坪山委員 暫クハ本當ニ「パンク」シタ自轉車ナリ「チューブ」ナリモ我慢シナケレバナラスト云フコトニナリマスカ

○三浦(一)政府委員 サウ云フヤウナコトニ付テノ資材ヲヤリタイト云フノハ、是ハ政府ノ念願デアリマス、唯現實ノ問題トシテ、中々困難ナ事情ハ容易ニ直グニハ解決セズデヤナイカト云フコトデス、隨テ段々施策ヲ講ジテ載キマシテ、農村方面ニ澤山行クト云フ風ニシタイ、是ハモウ念願デアリマスルコトハ繰返シテ申上ゲルマデモアリマセヌ

○坪山委員 ドウカ此ノ食糧ノ増産確保上ドウシテモ必要ナモノデアリマスカラ、農林省ト致シマシテモ一段ノ増配ガ出來ルヤウニ一ツ特別ナ御配慮ガ願ヒタイト思ヒマス

次ニハ家畜ノ増産ト飼料ノ關係デアリマス、ドウシテモ家畜ヲ増産シナケレバナラスコトハ、是ハ農業經營上カラ、又凡ユル點カラ考ヘマシテモ當然デアリマス、殊ニ馬ヲ増産シナケレバナラスト云フコト、昨日來私ノ所ヘ來タ手紙ヲ見マス、日本馬事會ガ主催ニナツテ、農林省、陸軍省ガヤハリ之ニ後援シテ、サウシテ日本ノ馬產地ヲ六區ニ分ケテ相當ノ増産ニ對スル協議會ヲ根本的ニ開クト云フ通知ニ接シテ居リマス、増産ニ伴フモノハ何カト云フト、ヤハリ飼料問題デアリマス、今日ノ如キ飼料ハ全ク不足ヲ致シテ居ル、牛ニ致シマシテモ、牛乳ヲ得ル上、飼料ガ不完全ナ爲ニ榮養不良ニ陷ツテ旨イ牛乳ガ出來ナイ、馬ニ致シマシテモ骨ガ邪魔ニナツテ是以上瘦セラレナイト云フ實情デアル、是デハ如何ニ増産ヲシテ良イ馬ヲ作ラウト言ヒマシテモ、完全

全ナ馬ハ出來ナイ、増産ノ計畫モ結構デアリマスガ、ドウシテモヤハリ吾々ハ増産ヲシナケレバナラス、ソレト共ニ飼料ノ増産計畫、是ハドンナ御計畫ヲ御持チデセウカ、之ヲ一ツ承リタイ

○岸政府委員 馬ノ飼料バカリデナイヤウデアリマスカラ私一寸御答ヘ申上ゲマス、飼料ノ資源ノ一部ガ滿洲及比南ノ佛印、蘭印等ニ依存シテ居リマスルカラ、現在此ノ事態ニ於テ其ノ供給ガ十分ニ行カヌト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイコトデアラウト思フノデアリマス、吾々トシテハ、勿論凡ユル方法ヲ講ジテ、ソレヲ確保スルコトノ努力ハ致シマスケレドモ、先程「ゴム」ノ話ト同ジヤウニ、船舶其ノ他ノ關係モアリマスルカラ、困難ハ當分續クト斯ウ思ツテ居リマス、ソレデハソレニ代ルベキモノヲドウスルカト云フ問題ニナツテ來マス、國內ニアル資源ヲ活用スルト云フコトヨリ外方法ガナイ譯デアリマスガ、内容のニ言ヒマスレバ、粗飼料資源ヲ濃厚資材ニ替ヘ得ルヤウニシテ使フ、ソレカラ現在拋棄サレテ居ルモノヲ成べく活用スル、斯ウ云フヤウナ點ヲ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、粗飼料ヲ濃厚飼料化スルト云フコトニ付キマシテハ、直チニ馬ニドウカト云フコトハ、是ハドウカト思ヒマスガ、牛等ノ家畜ニ付キマシテハ、例ヘバ甘藷ノ蔓ノヤウナモノヲ「サイロ」ニ詰メテ、榮養分ヲ失ハナイヤウニシテヤルコトニ依ツテ飼料ヲ確保シテ居リマス、是ハ馬モ牛モ同ジデアリマスルガ、草類ハ榮養價ノ相當アルモノデアリマス、殊ニ刈ル時期ニ依ツテハ其ノ性質上相當ノ蛋白質ヲ持ツテ居ル、隨ヒマシテ、之ヲ確保スル爲ニ昨年ノ如キモ、

地方ノ農會或ハ畜産組合等ニ御願ヒシテ、草刈運動ヲヤツテ増産シテソレヲ飼料ニスルト云フヤウナ方法ヲ講ジテ居リマス、或ハ馬ノ方ニハ茶穀ノ問題モアリマスシ、又他ノ畜産ノ方ニ於テハ厨芥ヲ利用シテ、養豚養雞ヲヤルト云フ問題、凡ユル部面ニ付テノ工夫ヲスル、其ノ自給活動デ、之ヲ進メテ行カケレバナラヌト考ヘマス、此ノ儘デ急ニ大キナ資源ヲ得ルト云フコトハ困難デアリマスガ、先程申上ゲタヤウニ「サイロ」ニ依ル畜産物ノ濃厚飼料化ナドノ問題ニ重點ヲ置イテ、國內飼料ノ確保ヲ圖ルト云フコトガ必要ト考ヘマス、尙ホ是等ニ付キマシテハ、吾々ハ資源ヲ活用スルコトニ付テ一層研究シテ行キタイト心掛ケテ居リマス

○坪山委員 家畜ノ増産ニ對シテ飼料ハ斯ウ云フ方法デアルト云フ色々ノ御示シガアツタヤウデスガ、耕作セシメテ、大麥ハ是是ノ家畜ノ飼料トシテ、特ニ増産ニ伴ヒ別ニ是ダケヲ増反サセル、或ハ小麥ヲ是々ニスルト云フ具體的ノ方法ヲ何カ御考ヘハナイノデスカ

○岸政府委員 飼料作物ヲ栽培スルカドウカト云フ問題デスガ、是ハ一部ハ自給肥料ノ方デ、主トシテ青刈ヲ採ルモノノ栽培ヲ獎勵シテ居リマス、唯濃厚飼料ニ代ハルベキモノヲドウシテ補充スルカト云フコトニナリマス、是ハ食糧問題トノ關係モアリマスコト、餘程困難デアリマスガ、併シ大麥等ニ付テハ或ル程度マデ飼料トシテ從來使ハレテ居ツタノデアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ之ヲ飼料トシテ、相當確保シテ行クト云フコトハ考ヘナケレバナリマセヌ、尙ホ甘藷馬鈴薯ニ付テハ、生産ノ中其ノ自町

村内ニ於テ消化サレル分ニ付テハ、飼料トシテノ利用ヲ考ヘニ入レテ、増産計畫ヲ立テテ居リマシテ、サウ云フヤウナ點ニ付テハ具體化シテ居リマス、唯其ノ穀類全部ヲ自給スルト云フコト、或ハ蛋白質給源ノ大豆ヲ自給スルト云フコトニ付テハ、相當ノ面積ガ要ル譯デアリマスカラ、ヤハリ他ヨリ得ルコトニ重點ヲ置イテ行カケレバ出來ナイト思ヒマス

○坪山委員 草ヤ其ノ他ノモノガ家畜ノ主要ナル飼料ニナルコトハ承知シテ居リマス、併シナガラ馬ヲ働カセル、殊ニ地方ニ於ケル挽馬業者ハドウシテモ濃厚飼料ヲヤラナケレバ馬ガ十分ナ働キヲシナイノデアリマス、勿論乾草等ヲヤルノデアリマスカレドモ、ドウシテモ濃厚飼料ニ依ラナケレバ、穀或ハ小麥、米糠等ニ依ラナケレバナラヌ、併シナガラ是等ノ入手ガ困難デアル、結局挽馬業者モ苦シイカラ、闇デ是等ノ飼料ヲ買フ、闇ト言ツテハ語弊ガアルカモ知レヌガ、結局闇ニナル、其ノ結果ハ何處ヘ影響スルカト云フト、實銀ノ方ヘ影響スル、安イ金デ物ヲ挽カナイ、過般誰カノ質問ガアツタガ、山デドンノ炭ヲ造ツテモ之ヲ都會ヤ地方ノ一定ノ場所マデ挽キ出ス人ガ全クナイ、炭焼ガ折角溜メテ置イテモ金ニ代ヘルコトガ出來ナイ、非常ナ悲觀狀態ニア

ル是ハヤハリ飼料不足ノ結果デアル、是等ノ飼料ヲ相當ニ確保スルニ付テハ餘程ノ努力ガ必要デアル、殊ニ今度ハ馬ノ増産ヲヤル、斯ウ云フ際ニハヤハリ飼料ニ付テ相當ノ御考ヘヲ願ハナイト、榮養不良ノ馬バカリ作ルコトニナル、ドウカ之等ニ付テモ特別ノ御考慮ヲ御願ヒスル次第デアリマス、最後ニ一點御伺ヒシタイノハ、馬政ノ方針ガ

變ハルノデハナカラウカト云フコトヲ馬産關係者ハ非常ニ——或ハ取越苦勞ニナルカモ知レマセヌガ、サウ云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、戰爭ガ南ノ方ヘ豫想外ニ擴大シテ謂ハバ熱帶一南方作戰ニナツタ、是ガ爲ニ今日進ンデ來タ所ノ馬政ノ方針ガ近イ内ニ變ハルノデハナカラウカト云フ餘程ノ心配ヲ馬産地方デハ持ツテ居リマス、今日マデハ一口ニ申シマス、血ノ重イ馬ダ、今度ハ輕イ馬ダ、血ノ進ンダ馬ガ必要ニナルノデハナカラウカト云フコトヲ非常ニ懸念シテ居ルノデアリマス、此ノ際ニ是等馬産關係者或ハ馬關係者ニハツキリト政府ノ馬産ニ對スル方針ヲ明ニスルコトガ必要デハナカラウカト思フノデアリマスガ、之等ニ對シテ御考ヘヲ御伺ヒシタイ

○栗屋政府委員 馬産ノ方針ニ付キマシテハ、結論的ニ申シマスレバ、其ノ方針ガ變ハルコトハナイ、斯ウ云フ風ニ申上ゲテ宜イト思ヒマス、南方ノ馬資源ニ付キマシテハ、今後能ク實地ノ調査ヲ要スルノデアリマスガ、大體ニ於キマシテハ濠洲、「ニュージラランド」ヲ除キマシテハ極メテ馬ノ資源ハ宜クナイノデアリマス、其ノ體高ニ於テ一米二十乃至一米三十位ノ矮馬デアリマシテ、力ニ於キマシテモ日本ノ馬ノ三分ノ一位ニシカナラヌノデアリマス、斯ウ云フ馬ヲ將來ドウ云フ風ニシテ行カト云フコトニ付キマシテハ其ノ馬ノ血種、經濟ノ狀況、環境、色々ノ方面カラ研究シテ其ノ馬ヲ如何ニ改良スベキカト云フコトハ將來考ヘナケレバナラヌト思ヒマスガ、何ト申シマシテモ將來トモ努力シナケレバナラヌノハ日滿ヲ通ズル馬政ノ根本方針デアリマス、之ヲ此ノ際輕々ニ變ヘルト云フコトハ

到底出來ナイノデアリマス、我が國ノ北方ニ對スル色々ナ問題ヲ考ヘマシテモドコモデモ、今日マデ立テテ參リマシタ日滿馬政ノ計畫ヲ根幹ト致シマシテ益、馬ヲ改良シ、益、其ノ數ヲ殖ヤス、斯ウ云フ風ニ進マナケレバナラナイノデアリマシテ、我が國各地ニ於テ折角今實質ノ向上増産ニ努メテ居ラレルノデアリマシテ是ハ多々益、辯ズデアリマス、御承知ノ通り日支事變勃發以來相當馬ガ減ツテ居リマス、之ヲ復元致シマシテ元ノ數程度ニ還スト云フコトモ中々容易デナイノデアリマス、更ニ又滿洲ニ於ケル馬ヲ改良シ、滿洲ニ或ル程度ノ日本馬ヲ送ツテ置イテ將來ノ作戰ニ備ヘル、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ馬ノ實質向上ニ付テハ今日マデ踏ンデ來マシタ途ヲ一層進ンデ行カケレバナラナイノデアリマシテ、我が國全國ニ互ツテ今方針ヲ示シソレニ依ツテ指導シテ居リマス此ノ方針ニ變更ヲ來スヤウナコトハ先ヅナイ、斯ウ御考ヘ下スツテ結構デアルト思ヒマス、南方ノ馬ニ付テハ之ヲドウ改良スルカト云フコトニ付テハ將來研究シテ行カケレバナリマセヌシ、又多少南方ノ馬ヲ利用シナケレバナリマセヌガ、我が國ノ馬政ノ根本方針ヲ變ヘルト云フコトハ先ヅナイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘ下スツテ、一層地方ノ人ガ少シモ迷ハナイデ、今日マデノ方針ニ從ツテ増産ニ努力サレルヤウニ御指導願ヒタイト思ヒマス

○坪山委員 今馬政局長官ノ話デ能ク分リマシタ、安心ヲ致シマシタ、幸ヒ其處ニ陸軍省ノ當局ノ方モ居ラレルヤウデスカラ、陸軍トシテハツキリシタ御考ヘヲ承リタイ

○梅津説明員 只今馬政局長官カラ詳シイ

御答辯ガアリマシタカラ、特ニ附加ヘル點モゴザイマセヌガ、此ノ際軍ト致シマシテモ、今御述ベニナリマシタヤウニ、明確ニ答辯シタ方宜イト思ヒマズカラ、御答ヘ致シマス、戦局ノ南方ノ進展ト伴ヒマシテ、現地機關等ヲ利用シマシテ、現在軍ト共ニ行動シテ居ル所ノ軍馬ノ熱地ニ於ケル作戰狀態、其ノ他現地ニ於ケル馬匹ノ資源等ヲ調査中デゴザイマスガ、現在マデ上ツタ色ナ情報ニ依リマス、特別ニ現在ノ馬政計畫ヲ變ヘルヤウナ資料ハ集マツテ居リマセヌ、又吾々ガ考ヘテ色々ナ狀態カラ判斷シマシテモ變ヘル必要ハ毫モナイト思ヒマス、隨テ先程ノ馬政局長官ノ答辯通り軍トシテモ考ヘテ居リマス

○坪山委員 分リマシタ

○三善委員長 次ハ森田重次郎君

○森田(重)委員 私海軍ノ御方ト、ソレカラ外務省ノ方ニ五ツバカリ質問ヲ致シタイノデアリマシタガ、何カ工合ノ惡イモノモ含マレテ居リマシタノゾ、是等ハ一寸省キマシテ、簡單ニ二ツバカリ御尋ネ致シマスガ、併シドウカ出來ルダケノ範圍内デ一ツ詳細ニ御洩ラシテ御願ヒ致シタイト思フノデアリマス、先ニ海軍ノ方ニ御願ヒ致シタイノデアリマス、此ノ北洋漁業ノ漁師ノ問題ナノデアリマスガ、是ハ移動防止令カラモ除外サレテ居リマス關係上、鑛山或ハ其ノ他ノ産業ノ方面ニ奪ハレマシテ、募集ニ非常ニ困難ヲ來シテ居ルト云フノガ今ノ實際デアリマス、殊ニ此ノ漁師ハ大體季節節ノ勞働者デアリマス爲ニ、其ノ點カラモ募集ガ相當困難デアル、ソコデ此ノ漁師ノ募集ガ非常ニ困難ダト云フコトハ只今モ坪山委員カラ御尋ネガアリマシタヤウニ、結局漁獲

高ノ少イト云フコトニナルノデアリマシテ、食糧増強ノ今日相當大キイ問題ニナルト思フノデアリマス、ソコデ尙ホ此ノ募集ノ困難ナ理由ノ一ツトシテ考ヘラレテ居ルノハ何デアルカト言ヒマス、日米戰爭或ハ其ノ他ノ國際關係ニ或ル程度ノ不安ヲ感ズル、或ハ海上ノ危險ノモノガ流レテ居ルトカト云フヤウナコトカラ、若干ノ不安ガアリマスルヤウナコト、ソレバカリデハナク、先程申上ゲタ一方デハ容易ニ行ケルト云フヤウナコトガ合ハセラレタ形デ、非常ニ困難ナ實情ニ入ツテ居ルノデアリマシテ、毎年海軍省ノ方カラハ非常ニ警備ヲ嚴重ニナサレテ居リマス關係上、漁業者一般ノモノトシテハ非常ニ感謝ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、當面サウ云フヤウナ具體的ナ一ツノ惱ミヲ持ツテ居リマス關係カラ、此ノ北方ノ警備ノ狀況ト云フモノハ、何等心配スルコトハナイノダ、斯ウ云ツタヤウナコトヲ一ツ力強ク御發表下サイマシテ、若シ出來ルコトデゴザイマスルナラバ、危險物ノ浮流ノ狀況、其ノ他ノコトニ關シマシテモ、一ツドンナヤウナ實狀デアルノカト云フコトヲ御發表御願ヒ致シタイト思フノデアリマス

○岡政府委員 浮流機雷ハ全然ナクナツタト云フ譯デアリマセヌ、又何時ナクナルト云フコトヲ豫測スル譯ニモ行キマセヌ、是ハ「ソビエト・ロシヤ」ノ敷設シタ機雷ガ流レテ來ルノデアリマシテ、其ノ根源ヲ清掃シナケレバハツキリ安全ダト云フ譯ニハ行キマセヌガ、併シナガラ浮流シテ居ル機雷ノ搜索監視ト云フコトニ關シマシテハ、今マデモ隨分努力シテ參リマシタシ、今後モ今マデ通り努力シテ參リマスノデ、サウ

無暗ニハ、海上ニ出レバ直グソレニ打突ツテ危險ノ狀態ヲ生ズルナドト云フヤウナモノデモアリマセヌ、能ク氣ヲ付ケレバ、又能クソレノ指令ヲ俟ツテ動ケバ、サウ危險ナモノデヤナイト思ヒマス、又此ノ漁業警備ニ關シマシテハ、只今ノ所何等特別ナ變化ヲ、今年ハ變ツタコトヲヤルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リマセヌ、例年ノ通り出來ルダケ安全ニ漁業出來ルヤウニ、萬全ヲ期シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○森田(重)委員

アト二三點御尋ネ致シタイコトガアリマシタガ、是等ノ點ハ私ノ方デ御遠慮申上ゲマシテ、海軍ノ關係ハソレダケデアリマス

ソレカラ外務省ノコトデ御尋ネシタイノデアリマスガ、是ハ「ソビエト」竝ニ「アメリカ」ノ方デハ公海ヲ海岸カラ十二浬マデデアルト云フ主張ヲシテ居ル、然ルニ我が國デハ國際法ニ從ツテ、依然トシテ三浬說ヲ堅持シテオイデニナル、是ガ爲ニ我が方ノ漁船ガ「ソビエト」等ノ領海内、所謂十二浬ノ領海内ニ入り込シタト云フ理由デ「ソビエト」ノ監視船ニ拿捕サレタリシタ例ガアルノデアリマシテ、此ノ點ハ漁業ノ全般ノ點カラ考ヘマシテモ、相當大キイ問題ニナルト思フノデアリマスガ、之ニ對シテハ一體「ソビエト」トドウ云フヤウナ交渉ノ狀態ニナツテ居ルノデアアルカ、又現在解決サレテ居ルナラ解決サレテ居ル實情、或ハ將來ヤハリ斯ウ云ツタヤウナ問題ガ頻繁ニ起リ得ル危險性ト云フモノガアルカドウカト云フコトニ付テ御伺ヒ致シタイ

○西政府委員

「ソビエト」トノ間ニハ往年ニ於キマシテ領海問題ガアツタノデアリマス、併シ交渉ノ結果、事實上日本ノ漁船ハ

領海三浬附近マデ參ツテ漁業ガ出來ルコトニナツテ居リマス、ソレデ其ノ點ニ付テハ近年別段ノ爭ヒハアリマセヌ、唯三浬ノ外デ漁業シタカ内デ漁業シタカト云フヤウナ個々ノ問題ガ起リマシタ時ニハ色々交渉モシテ居ル譯デ、ソレハ其ノ場合ニモ交渉ニ依ツテ解決シテ居リマス

○森田(重)委員 尙ホ此ノ北洋漁業ヲヤツテ居ル者ニ取リマシテハ、此ノ日「ソ」間ノ漁業條約ガ非常ニ重大ナ影響ヲ持ツテ居リマスルノデ、之ニ對シテハ平素カラ非常ナ關心ヲ持シテ居タ譯ナノデアリマスガ、聞ク所ニ依リマス、此ノ暫定的ナ條約ハ既ニ十二月三十一日デ期限ガ切レルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、其ノ後はハ一體ドウ云フ風ナコトニナルノデアリマスガ、現ニ若シ交渉中デアルト致シマスナラバ、其ノ實情、又將來ドシナ形デ是ガ解決セラレルモノデアアルカト云フ御見透シ等モアリマシタナラバ、御話シ出來ル範圍内デ出來ルダケ詳シク御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○西政府委員 日「ソ」間ノ漁業條約ハ數年前ニ條約改訂ノ時期ガ參リマシタノデ、日本ノ方カラ改訂交渉ヲ申込ミマシテ、今日マデ此ノ修正交渉ヲヤツテ居ル次第デアリマス、併シ此ノ修正交渉ノ色々ナ事情ノ爲ニ中々解決出來マセヌ、併シ其ノ間條約ノ期限ガ切レルト漁業ガ出來ナイト云フコトニモナリマスカラ、毎年々々暫定ノ取極メヲ拵ヘマシテソレニ依ツテ漁業ヲヤツテ居ル譯デアリマス、最近ニ於キマシテハ昨年モ本條約ノ交渉ヲ初メヤツテ居ツタ譯デアリマスガ、併シ「ソ」獨戰爭ガ起リマシタ爲ニ其ノ後交渉ヲ行フコトハ暫ク出來ナカツタ譯デアリマス、其ノ内

ニ又年末が差迫リマシテ、前ニ出來テ居ツタ暫定協定ノ效力モナクナルト云フヤウナ譯デアリマスカラ、更ニ此ノ暫定協定ノ取極メヲ結バナケレバナラヌト云フノデ、今交渉ヲヤツテ居ル譯デアリマス、實ハ近年此ノ暫定協定ノ取極メヲ年末近クニヤツテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、今度ノ取極メハ不幸ニシテ年末マデニハ解決スルコトガ出來ナカッタノデアリマス、併シ今尙ホ交渉ヲ續ケテ居リマス、ト云フノハ尙ホ交渉ノ内容ニ於キマシテ二、三點ノ未解決ノ點ガアルノデアリマス、併シ交渉ノ内容自體ハ別段例年ヤツテ居ルノト違ツテ居ル程度ノモノハナイト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス、又例年ノ暫定取極メニ付キマシテモ或ル場合ニハ年末ニ片付ク、又或ル場合ニハ春マデ交渉ガ續イテ出來上ツタト云フヤウナ先例モアル譯デアリマス、今年モ成ベク早く纏メヨウト思ツテ鋭意努力シテ居リマス

○森田(重)委員 是ハ非常ニ不安ヲ感ズルノデアリマシテ、毎年暫定的ナモノガ繰返サレテ行クト云フコトハ、日本ノ國ノ權威ノ上カラモ非常ニ面白クナイ現象ダと思フノデアリマスガ、其ノ基本條約ガサウ云フ風ニウマク進行シテ行カナイ、何カ大キイ原因デモアルノデアリマセウカ、モウ一ツハ今ノ暫定的ナ取極メト云フモノハ大體ニ於テ先ヅ凡ソノ見透シデハヤハリ一年位ノ期間デ前ノ條件ト似タヤウナ形デ出來ルト云フ見透シニ承ハツテ宜シイノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲハツキリサセテ戴キタイノデアリマス

○西政府委員 本條約ノ交渉ガナゼ長イカト云フコトニ付キマシテハ、實ハ此ノ問題

ハ往年ニ於テ一年餘リ交渉ガアツテ案ガ一遍出來上ツタコトガアリマス、併シ丁度其ノ時日獨防共協定ガ出來マシテ、其ノ爲ニ先方デ調印ヲ肯ジナカッタト云フコトカラ其ノ時ハ出來ナカッタ、其ノ後暫ク暫定協定デヤツテ居リマシタ、併シ又本條約ノ交渉ヲ開始シナケレバナラヌト云フノデ話ヲ致シマシテ、本條約交渉ヲ繼續スルコト自體ニ付テハ異議ナイト云フヤウナ話モアツタノデアリマス、爾來ズツト續ケテヤツテ居ル譯デアリマス、ソレデ今年暫定協定ノ取極メヲヤツテ居リマスガ、ソレガ出來上ツテカラ又本條約ヲ締結スルコトノ年末交渉ヲ始メタイト存ジマス、ソレカラ暫定協定ハ一箇年ノ期間デアリマス

○森田(重)委員 大體分リマシタガ、今ノ暫定協定ガ出來ルコトデアリマスレバ、其ノ條件ト云フモノニハ大シタ變更ナシニ行ケルト云フ只今ノ質問ニ付テノ御答ヘヲ願ヒマス

○西政府委員 其ノ點モ大體從來通りノ内容デ拵ヘル積リデアリマス

○森田(重)委員 私はデ質問ヲ打切りマシマス、外務省トシテモ御骨折ニナツテオキデニナルト云フコトハ色々方面カラ分ルノデアリマスガ、外交上ノ事件ハ中々簡單ナ交渉デハ出來ナイコトモ御尤モト思ツテ居リマス、國際情勢ノ現況ニ鑑ミマスルト、將來又ドウ云フ變化ガ來ルカ分リマセヌガ、併シ「ソ」間ニ於ケル國際正義トデモ申シマスカ、其ノ觀點カラ申シマスト——私ハ素人デアリマスケレドモ、何カシラ最モ好イ「チャンス」デヤナイカト云フ感

ジモ致シマス、此ノ點ニ付テハ折角ノ御努力ヲ希望致シマシテ私ノ質問ヲ打切りマシマス

〔委員長退席、岩瀨委員長代理着席〕

○森(幸)委員 私人水産ニ對シテ五ツバカリ御尋ネ致シタイト思ヒマス、便宜上初メニ大體ノ質問ノ要旨ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、ソレハ先般資料ヲ要求致シマシテ御提示ニナツタノデアリマスガ、漁撈ノ危險性、是ハ板子一枚下ガ地獄ト昔カラ言ヒ慣サレ、又左様ニ考ヘラレテ來タノデアリマス、此ノ政府當局ノ御提示ニ依リマスルト、二千六百萬圓ト云フ損害ニナツテ居リマシテ、五年間ニ人命ヲ失ツテ居リマスモノガ平均三百九十九人、漁船ノ損害ガ百三十四萬餘圓、漁具ノ被害ガ二百七十五萬圓、増産施設等ノ被害ガ千三百三十二萬餘圓、製造加工場ノ被害ガ二十一萬圓、船溜リノ被害ガ二百四十五萬圓、漁港ノ被害ガ五十三萬七千餘圓ト云フヤウナ損害ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ今日食糧増産ノ一環ヲ擔ヒマシテ、一生懸命ニ活動致シテ居リマスル水産業ノ過去、現在ノ漁撈ニ對スル危險ニ對シテ、國家ハドウ云フ保護施策ヲサレテ居ルノデアリカ、是ハ敢テ人ノコトヲ彼此レ美望シテ言フノデアリマセヌケレドモ、同じク食糧生産ノ上ニ於キマシテ、或ハ旱害ガアツタトカ、或ハ水ノ害ガアツタトカ、或ハ晩霜ノ害ニ依ツテ是レノ被害ガアツタト云フコトニ對シテ、國家ハ今日マデ相當ノ助成ヲ致シテ居ルノデアリマス、然ルニ水産業ニ對シマシテハ年々被害ノアラザル年ハアリマセヌ、ニモ拘ラズ此ノ被害ニ對シテ何等國家トシテノ救ヒノ手ヲ伸バシテ居リマセヌ、是ハ長イ間ノ業者ノ沈黙ノ情性トモ考ヘラレマスルガ、餘リニ業者ニ對シテ公正ヲ缺ク政府ノヤリ方デハナイカ、所謂一視同仁ノ立場カラ、此ノ

危險ニ曝サレテヤツテ居リマスル業者ニ對シテ何等カノ救済ノ途ヲ考ヘテ行クコトガ當然ナルヤリ方ト私ハ考ヘルノデアリマス、一年ニ二千萬圓ノ損害ト言ヒマス、相當ノモノデアリマス、殊ニ人命ヲ平均三百人モ失フ、地上ノ天災地變ハアリマスケレドモ、人命ヲ三百人モ失フト云フコトハ殆ドアリマセヌ、斯ウ云フコトハ今マデ前例ガナカッタト考ヘラレルノデアリマスガ、惡イ前例ハ宜シク捨テルガ宜シイ、善イコトハ新シクトモ之ヲ興シテ行カナケレバナラナイ、今日水産業者ガ如何ニ國家的ニ努力シテ居ルカト云フコトヲ考ヘルト、ドウシテモ國家トシテ施策ヲ考ヘラレテ、安心シテ食糧増産ニ努力スルヤウニ考ヘルコトガ、私ハ國家ノ當然ノ義務ト考ヘルノデアリマスルガ、此ノ點ニ付テ政府ハ如何ニ現在又將來ニ考ヘラ廻ラサレテ居ルカ、之ヲ承リタイノデアリマス、殊ニ漁船ニシマシテハ保險法ガ設ケラレテアリマスルガ、非常ニ保險率ガ低イノデアリマス、デアリマスカラ資金ノ困難ガアリマシテ、中々漁船ヲ造ラウトシテモ造レナイ、固ヨリ今日ハ資材ノ關係モアリマスケレドモ、一旦漁船ヲ天災ノ爲ニ失ツタ時ニ、其ノ復舊ト云フコトハ、中々容易ナラザル事業ニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘテ、洵ニ惠マレテ居ラナイ業者ノ立場ヲ如何ニ政府ハ眺メテ居ラレルカ、又今後ドウ云フ風ニ保護施策ヲ考ヘテ居ラレルカ、此ノ點ヲ第一ニ承リタイノデアリマス

次ニ今日生鮮魚介類、鹽干漁類デアリマスルガ、中々市場ニ廻ツテ來ナイ、國民ノ食糧ニ不自由ヲ致シテ居リマス、是ハ色々ノ條件ガアリマス、先程政府ガ御示シナ

リマシタ通り、統計ハ不備デアリマスルガ、事變以來資材ノ關係其ノ他凡ユル方面ノ事情ニ掣肘ヲ受ケマシテ、増産ドコロカ其ノ生産ハ減退致シテ居リマスガ、其ノ少イ魚ガ甚ダ不公平ニ國民一般ニ提供サレテ居ル、是ハ色々事情ガアリマスルガ、全ク配給統制或ハ又此ノ漁獲ニ對スル政府ノ考ヘテ居ラレコトガ間違ッテ居リハセヌカト私ハ思フノデアリマス、漁獲物ヲ一元的ニ集メルコトハ、私ハ魚ヲ最も多ク市場ヘ出スコトノ捷徑ト考ヘルノデアリマス、只今御承知ノ通り十貫目マデハ配給ノ途ヲ免レルコトガ出來ル、或ハ五貫目以下ノモノハ漁獲ヲシテ直接ニ販賣スルコトガ出來ルト云フ便法ガアリマス爲ニ、取上ゲマシタ魚ハ市場ヘ出廻ルコトガ出來ナイノデアリマス、是ハ農林當局モ私ハ能ク事情ヲ御承知ニナツテ居ルコトト思ヒマスルガ、樣斯ナ情勢デドウシテ此ノ少イモノヲ國民一般ニ公平ニ分配スルコトガ出來ルデアリマセウ、今坪山君カラ鹽鮭ノ御話ガアリマシタガ、實ニ田舎ハ極端デス、私ノ近クニ三十八戸ノ部落ガアリマスガ、十六年度ノ一月カラ十二月マデノ間ニ鹽鮭ガ産業組合ノ手ニ依ツテ配給サレマシタノハ漸ク一貫五百目、是デドウシテ三十八戸ニ分配スルコトガ出來マスカ、其ノ外鰯デアルトカ、或ハ鹽鮭デアルトカ、サウ云フヤウナ農漁山村ニ廻ルヤウナモノハ一ツモ配給サレテ居ラナイ、斯ウ云フ風ナ情勢ハ一體何ニ原因シテ居ルカ、私ハ考ヘマスノニ、此ノ魚介類ノ價格ヲ決メラレコトニ非常ナ無理ガアル、丸ノ値段ト加工品トノ差額ニ非常ニ關係ガアル、此ノ間モ銀座ノ或ル販賣業者ヘ行キマシテ、鹽鮭一尾買ヒタイト申シ

マスト、丸ハ賣レマセヌ、頭ダケナラ切ツテ上ゲマス、其ノ頭ハ幾ラデモ差上ゲマス、頭ダケヲ切ツタダケデソレガ加工シタ價格デ賣レルノデス、鹽ヲ少シ塗ル、味噌ヲ少シ塗ル、酒ノ粕ヲ少シ塗ル、ソレダケノ加工ニ依ツテ一割五分乃至二割ノ價格ガ上ツテ來ルノデアリマス、ドウシテ鹽干魚類ガ一般ニ潤澤ニ廻ラウ道理ハアリマセヌ、コンナ價格ノ決メ方ヲシテ、サウシテ蛋白脂肪ノ給源ニ汲々トシテ居ルト云フヤウナコトハ、政府ハ自ラ招イデ斯ウ云フ風ナ苦シミヲ國民ニ嘗メサシテ居ルノデハナイカ、私ハ斯様ニ考ヘルノデアリマス、魚介類ハ少イノデアリマスケレドモ、此ノ配給ノ方法ヲ旨ク考ヘルナラバ、私ハ少クトモ公平ニ適當ニ全國ニ廻リハシナイカト思フノデアリマス、ソレニ付テ今日マデ此ノ漁獲シマシタ魚ガ漁業組合ノ一元的集荷デアリマセヌ、勝手氣儘ニ是ガ集荷サレテ市場ヘ集マルノデアリマスカラ、一層缺乏ヲ訴ヘルノデアリマスカラ、此ノ漁獲物ヲ漁業協同組合ノ系統的團體ニ依ツテ一元化サスト云フコトガ最も良イ一ツノ方法ト考ヘルノデアリマス

米ノ増産ノ問題ニ付テモ相當論議サレタノデアリマスガ、直接當業者ガ國家ノ此ノ非常時ニ處シマシテ、自分ノ職域奉公ノ爲ニ出來ルダケ魚ヲ餘計獲リタイ、資材ノ不足ナ時ニ何トシテモ此ノ魚介類ヲ澤山獲ツテ國家ニ御奉公シタイト云フ此ノ氣持ヲ自ラ起サシメル、是ガ政治ノヤリ方デナケレバナラヌト思ヒマス、米ノ生産ニ付キマシテモ、麥ノ生産ニ付キマシテモ、此ノ氣持デ居ツテコソ私ハ増産シ得ルト思フ、ソレデ漁業者ニ於キマシテハ、漁業者ノ必要ナル資材、此ノ資材ハ業者ニ直接系統的團體ニ之ヲ配給シテ行ク、農業ノ生産資材ヲ農業者ノ系統團體ニ依リ之ヲ流ス如ク、漁業者ノ生活必需品、其ノ他營業ノ爲ノ必需資材ハ之ヲ系統團體ニ流シテ行ク、此ノ有難キ國家ノ特別ナル取扱ニ依ツテ業者ハ奮然ト國家的觀念カラ、私ハ其ノ業ニ一層奮勵スル、斯様ニ考ヘルノデアリマス、是ハ私ノ考ヘ方デアリマスガ、此ノ三ツノ點ガ魚介類ヲ増産シ、サウシテ一般大衆ニ圓滑ニ配給シ得ル途デアルト考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ所見ヲ承リタイノデアリマ

政府當局ニ於テ御調ニナツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、今内水面ノ養魚ノ可能性ノアル總面積ハ湖沼、溜池ニ於テ五十萬四千餘町歩、河川ニ於テ四十萬三千餘町歩、魚田其ノ他ニ於テ九萬三千餘町歩アリマシテ、之ヲ合計シマスト百萬町歩ヲ超エテ居ルノデアリマス、此ノ百萬町歩ヲ超エテ居ル所ノ可能性アル總面積ニ對シテ、實際之ヲ利用セラレテ居リマス湖沼、溜池ニ於テ五萬五千餘町歩、河川ニ於テ一萬四千餘町歩、魚田其ノ他ノ五千餘町歩デアリマシテ合計七萬五千餘町歩シカアリマセヌ、未著手ノ面積ガ九十二萬四千五百餘町歩アルノデアリマスガ、併シ今日マデノ生産ノ數量カラ眺メテ見マス、鰯ナリ、鰯ナリ、或ハ其ノ他雜魚ナリヲ色々養殖致シマシテモ六千八百餘萬貫、金ニ致シマシテ、一億三千四百餘萬圓ノ收穫ヲ見ルコトガ出來ルノデアリマス、而モ此ノ事業費ト云フモノハサウ大シタ金ハ要リマセヌ、之ヲ今日マデノ實績カラ見マシテモ、六百五十萬圓位ノ經費ヲ投ズレバ一億三千四百餘萬圓ノ生産ヲ上ゲルコトガ出來ルノデアリマス、此ノ外ニ尙ホ稻田養鰻ト云フコトガ考ヘラレコトハ申上ゲルマデモナイノデアリマス、是ハ魚ノ増産ニ於テ何等支障ナク且ツ其ノ肥料ヲ利用シ、又除草等ノ手數ヲ省ク上カラ致シマシテモ此ノ稻田養鰻ト云フモノハ地方的ニ非常ニ必要ナコトト考ヘルノデアリマス、此ノ稻田養鰻可能性ノ見込面積ヲ見マシテモ三十萬八千二百餘町歩デアリマスガ、其ノ中實施シタルモノガ今日五千六百餘町歩デアリマスカラ、マダ三十萬二千餘町歩ト云フモノガ著カズデアリマス、斯ウ云フ風ナ剩ツテ居ル畑、剩ツテ居ル田、

是等ノモノガ水産業ノ上ニ殘サレテ居ル
思フノデアリマス、是等ノモノヲ利用スル
ト云フコトガ、今日蛋白、脂肪給源ニ困
テ居ル場合ニ如何ニ必要デアルカ、體力ノ
保持上カラ申シマシテモ、動物性蛋白質ノ
必要ナコトハ申上ゲルマデモナイノデアリ
マスルガ、ソレガ凡ユル條件ノ下ニ窮屈ニナ
テ居ル、今日茲ニアリ餘ツテ居ル所ノ淡水
魚、内水面河川ノ利用ニ依ツテ斯ウ云フモ
ノヲ補給シ得ル途ガアルノデアリマス、之
ニ對シテ農林省ト致シマシテハ集魚燈ノ助
成ヲ此ノ豫算ニ要求サレテ居リマス、昨年
ノ追加豫算ニモ之ヲ要求サレテ實施サレテ
居ルノデアリマスガ、其ノ位ノ問題デハナ
イノデアリマス、モツト積極的ニ此ノ内水
面ノ利用ヲ圖ルト云フコトハ、唯國民ノ榮
養ヲ充實スルノミナラズ、國民ノ體力ノ上
ニ——先程申シマシタ鹽銜ガ一年ニ一本モ
廻ラナイ、鹽鹼、鹽鹼モ來ナイ、何ノ蛋白
質ニ依ツテ體力ヲ維持シテ行クノデア
カ、今日農村、山村ノ體位ガ非常ニ下ツ
來ル、サウシテ結核患者ガ出テ來ル、當
リ前デアリマス、是ハ國防上カラ申シマ
シテモ重大ナル問題デアルト思フノデア
マス、今日壯丁検査ノ成績カラ見マシ
テモ、漁村關係ノ地方ニ甲種合格ノ多イ
コトハ、モウ既ニ統計上明カナコトデア
リマス、如何ニ魚ト云フモノガ我ガ國民性
ニ適シ、今日マデ榮養ノ給源トシテ重大
ナル役割ヲシテ來タカト云フコトヲ想像サ
レノデアリマス、今ニ於テ之ヲ救ハナケ
レバ、牛モナイ、豚モナイ、鶏モナイ、肉類
ニ甚ダ不足シテ居ル、而モ植物性蛋白質ノ
味喰、醬油マデモ節減シナケレバナラ
ナイト云フヤウ今日、アリ餘ツタ内水面利用

ト云フコトハ洵ニ適當ナ施策ト考ヘルノ
デアリマスガ、之ニ對シテ根本的ナ考ヘ方
カ、此ノ點ヲ第三ノ問題トシテ御尋ネス
次第デアリマス

次ニ今申シマシタ問題ト關聯致シマシ
魚ノ餌料ノ問題デアリマスガ、是ハ先程申
シマシタ誘蛾燈ニ依ツテ或一部分ノ養魚
上ノ餌料ヲ補給スル途ヲ講ゼラレテ居ル、
洵ニ結構デアリマス、私モ地方ノ稻作ニ誘
蛾燈ヲ燈シテ、サウシテ害蟲ヲ五月カラ八
月ニ掛ケテズツト集メマシテ殺スト云フ
コトヲ年々ヤツテ居リマスルガ、石油ノ足
リナイ時ニハ宜イコトデアアルガ中々手數モ掛
ル、サウシテ是ガ效果的ニ於テモ相當論議
サレテ居ル場合ニ、集魚燈ヲ此ノ誘蛾燈ニ
利用シテ、稻作ノ害蟲ヲ一所ニ集メテ、其ノ
集マツタモノヲ養魚ノ餌料ニ使フト云フ
コトハ洵ニ一石三鳥トモ言フベキ良イ方法ト
考ヘルノデアリマスルガ其ノ位ナコトニ依
ツテ養魚ノ餌料ヲ満足スルコトハ出來得
ナイノデアリマス、申上ゲルマデモナク今日
マデ養魚ノ餌料ハ蠶ノ蛹デアリマス、所ガ
色々ナ藥劑或ハ榮養量等ノ必要上、蠶絲利
用統制株式會社ガ出來マシテ、蠶ノ蛹ハモ
ウ全然養蠶家、農家ノ自由ニナラスコトニ
ナリマシタ、隨テ是ガ養魚ノ餌料トシテ廻
ルト云フコトモ一層困難デ、殆ド絶望ト
言ヒ得ルノデアリマス、一面ニ於テ河川、内
水面ノ利用ヲ必要トシナガラ何ニ依ツテ魚
ヲ養フカ、斯ウ云フ問題ガ今日業者ノ間ノ
惱ミニナツテ居ルノデアリマスガ、是ハ政
府モドウ云フ風ニ養魚ニ對スル餌料ヲ考ヘ
ラレテ居ルカ、私ハ沿岸漁業ニ於テ魚ノ内
臟物ヲ棄テマスガ、之ヲ何等カノ方法ニ依

ニ頻シテ居ルノデアリマス、今日沿岸漁業
ノ振ハナイノハ當然デアリマス、而モ沿岸
漁業ハ零細ナル資本ニ於テ營ムコトガ出來
ルノデアリマス、其ノ沿岸漁業ガ不漁
ナ爲ニ今日マデ零細ナル資本ヲ持つテ居
タ漁業者ハ洵ニ生活ニ苦シンデ居リマ
ス、又内水面ノ利用モ必要トハ感ジマシ
テモ、或ハ堰堤ガ出來、或ハ惡水ノ注入ガ
アツテ、折角ノ漁場ヲ利用スルコトガ出來
得ナイヤウナ狀況ニアルノデアリマス、是
ハ今日化學工業ノ進シテ參リマスルコトハ
當然デアリマスルガ、此ノ進ム化學工業ニ
對シテ何處マデモ吾々ハ反對スルモノデハ
アリマセス、化學工業ノ發達モ結構デア
ルガ、天然ノ資源デアアル所ノ沿岸汚毒シ、
内水面ノ利用スルノ途ヲ失ハシメルト云
フヤウナコトハ、或ル程度防止スルコトガ
來ルノデアリマス、化學工業ノ工場ノ設
場所ヲ指定スルカ、或ハ除害設備ヲ設ケ
ルトカ何トカ方法ヲ考ヘマスレバ、今日ノ
ヤウナ亂暴ナ荒シツ放シニ荒シ廻ルト云
フヤウナコトハナイノデアリマス、ソレガ
今日ハ何等ノ取締モ統制モナイ爲ニ、各沿岸
各河川ハ思フ存分ニ荒サレテ、先程申シ
マシタ通りノ利用ヲスルコトモ出來ナイ
コトニナツテ居リマス、是ハ此ノ問題ニ付テ
法制化セラレマシテ、工場設置ノ區域ヲ定
ムル、或ハ工場設置ニ對スル設備ニ對シテ
相當ノ條件ヲ附スルト云フコトヲ法律ヲ以
テ制定スルト云フコトデナケレバ、絕對ニ
此ノ害ヲ除去スルコトガ出來得ナイノデア
リマス、是ハ獨リ農林省ダケノ關係デモア
リマセス、内務省ナリ厚生省等ノ關係モ無
論アル譯デアリマスガ、此ノ點ニ付テハ今
起ツタ問題デヤナイノデアリマシテ、農林省

第六類第二號 米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會議錄 第十一回 昭和十七年二月六日

ツテ乾燥シ、一部ハ肥料ニモナリマスルガ、
一部ハ此ノ養魚用ノ餌料トシテ使フト云
風ナコトモ適當デハナイカト思フノデア
マスルガ、養魚ニ對スル餌料ノ將來ニ對シ
テノ政府ノ對策ヲ承リタイノデアリマス
次ニ漁業用ノ油デアリマスガ、是ハモウ
油ノ窮屈ナコトハ今更申上ゲルマデモナク、
承ルマデモナイノデアリマス、所ガ漁業者
ハドウデモ斯ウデモ油ガナケレバ船ヲ出ス
コトガ出來ナイノデアリマスノデ、蠶其ノ
他ノ魚油ヲ燃料ニ使フノデアリマス、是ハ
已ムヲ得ナイ窮策デアリマス、重油ガ廻ラ
ナイカラ自分デ獲ツタ脂肪ヲ燃料ニ使フヨ
リ途ガナイカラ、之ヲ使フノデアリマスガ、
是ハ決シテ其ノ成績ニ於テ利益デハアリマ
セス、或ハ機械ノ命數ヲ縮メ、利益トハ思
ハレスノデアリマスガ、今此ノ魚油ニ對シ
テ「グリスリン」ノ分離ヲ致シマシテ、サ
ウシテ之ヲ完全ナル燃料トシテ使用スルノ途
ガ研究サレタト漏レ聞イテ居ルノデアリ
マス、今回政府ハ百七十六萬四千圓ノ脂肪物
「ユスデル」購入ニ要スル經費トシテ御要求
ニナツテ居リマス、多分此ノ經費ガ斯ウ云
フ方面ニ利用サレテ居ルノデハナイカト思
ヒマスルガ、此ノ魚類ノ脂肪物カラ完全ナ
ル燃料ガ獲得シ得ルノ途ヲ經濟的ニ確立致
スコトガ出來タノデアリマスガ、此ノ點ヲ
承リタイノデアリマス

次ニ沿岸ノ漁業ノ必要ナルコトハ、斯
ウ云フ時局ニナレバ益々必要ヲ感ズルノデア
リマス、サウシテ内水面ノ利用ノ必要ナ
コトモ、前段申シマシタ通りデアリマス、所
ガ顧ミマスルト、沿岸ト云ヒ、内水面ノ各
部分ト云ヒ、一年ニ汚毒サレテ行クノデ
アリマス、サウシテ棲息スル魚介類ハ絶滅

ニ頻シテ居ルノデアリマス、今日沿岸漁業
ノ振ハナイノハ當然デアリマス、而モ沿岸
漁業ハ零細ナル資本ニ於テ營ムコトガ出來
ルノデアリマス、其ノ沿岸漁業ガ不漁
ナ爲ニ今日マデ零細ナル資本ヲ持つテ居
タ漁業者ハ洵ニ生活ニ苦シンデ居リマ
ス、又内水面ノ利用モ必要トハ感ジマシ
テモ、或ハ堰堤ガ出來、或ハ惡水ノ注入ガ
アツテ、折角ノ漁場ヲ利用スルコトガ出來
得ナイヤウナ狀況ニアルノデアリマス、是
ハ今日化學工業ノ進シテ參リマスルコトハ
當然デアリマスルガ、此ノ進ム化學工業ニ
對シテ何處マデモ吾々ハ反對スルモノデハ
アリマセス、化學工業ノ發達モ結構デア
ルガ、天然ノ資源デアアル所ノ沿岸汚毒シ、
内水面ノ利用スルノ途ヲ失ハシメルト云
フヤウナコトハ、或ル程度防止スルコトガ
來ルノデアリマス、化學工業ノ工場ノ設
場所ヲ指定スルカ、或ハ除害設備ヲ設ケ
ルトカ何トカ方法ヲ考ヘマスレバ、今日ノ
ヤウナ亂暴ナ荒シツ放シニ荒シ廻ルト云
フヤウナコトハナイノデアリマス、ソレガ
今日ハ何等ノ取締モ統制モナイ爲ニ、各沿岸
各河川ハ思フ存分ニ荒サレテ、先程申シ
マシタ通りノ利用ヲスルコトモ出來ナイ
コトニナツテ居リマス、是ハ此ノ問題ニ付テ
法制化セラレマシテ、工場設置ノ區域ヲ定
ムル、或ハ工場設置ニ對スル設備ニ對シテ
相當ノ條件ヲ附スルト云フコトヲ法律ヲ以
テ制定スルト云フコトデナケレバ、絕對ニ
此ノ害ヲ除去スルコトガ出來得ナイノデア
リマス、是ハ獨リ農林省ダケノ關係デモア
リマセス、内務省ナリ厚生省等ノ關係モ無
論アル譯デアリマスガ、此ノ點ニ付テハ今
起ツタ問題デヤナイノデアリマシテ、農林省

トシマシテモ相當研究ヲ積マレテ居ルコトト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テ御意見ヲ承リタイノデアリマス、以上私ノ質問デアリマス

○平岡政府委員 今ノ五ツノ點ニ付キマシテ簡單ニ御答ヘ申上ゲマス、第一ノ漁船ノ遭難其ノ他ノ災害ト云フモノハ御話ノ通り非常ニ莫大ナモノデアリマス、之ニ付キマシテハ暴風雨トカサウ云フモノガ起キマシタ其ノ時々ニ色々豫算ニ依ツテ救済シテ參ツテ居ルノデゴザイマスケレドモ、尙ホ十分トハ申シ兼ねテ居ルノデアリマスガ、此ノ他ニ漁業保險、漁船保險ト云フヤウナモノニ付キマシテモ、相當ニ救済シテ居ルノデゴザイマシテ、特ニ近頃戰爭ガ始マリマシテ色々戰爭ニ依ル損害モ亦起キヤシナイカト存ジマシテ、戰爭ノ時ノ漁船ノ保險問題ニ付キマシテモ、現在ノ組織機構ノ下デ漁船ノ戰爭保險ト云フヤウナモノモ考ヘタイト思ツテ今準備致シテ居リマス

第二ノ養殖ノ點ニ付テハ全ク御同感デ、私共トシテモ極力其ノ養殖ト云フモノニ力ヲ注イデ居リマス、現ニ昨年ノ秋モ第二豫備金カラサウ云フヤウナモノヲ頂戴致シマシテ、極力此ノ内水魚ノ増殖ト云フモノニ努メテ居リマス

ソレカラ餌ノ問題ニ付キマシテハ非常ニ問題ナノデアリマスガ、蛹トカ、サウ云フ關係ガ思フヤウニ手ニ入リマセス、ソレデ極力其ノ確保ヲ圖ルト共ニ、又御話ノヤウナ短波光利用ノ誘蛾燈ト云フヤウナモノヲ考ヘテ豫算ニ計上シテ之ヲ實施シテ參リタイト思ヒマス、ソレカラ其ノ他餌料ヲ餘リ要シナイ養殖ト云フヤウナモノニモ力ヲ注イデ行キタイト云フノデ、態々支那カラ草魚

トカ鯉魚トカ云フヤウナモノヲ此ノ間持ツテ參リマシテ養殖ニ努メテ居ル譯デアリマス、第四ノ「エステル」ノ問題ハ御話ノ通りデアリマス、ソレデ此ノ豫算デ其ノ間ノ差額ヲ國デ助成シテヤラウ、斯ウ云フヤウナ建前ニナツテ居リマス

第五ノ汚毒ノ問題ニ付キマシテハ、是モ厚生省トカ、内務省トカ、各省ト色々交渉モゴザイマスシ、今研究ヲ十分致シテ居リマスケレドモ、マダ各省ト色々話ガ纏リマセヌノデ、モウ少シ研究シテ參リタイ

○森(幸)委員 此ノ「エステル」ノ御計畫ニナツテ居ル生産額ヲ承ルコトガ出來得ナイカドウカ、ソレカラ魚介類ノ集荷ガ今區々ニナツテ居リマスガ、之ヲ系統團體ニ責任ヲ以テ一元の集荷ヲセシメル、サウシテ市場ヘ出荷セシメルト云フコトハ、私ハ非常ニ少ナイ魚ヲバラ／＼ニセズシテ纏メテ市場ニ出シ得ル途ト考ヘルノデアリマスガ、此ノ點デアリマス

ソレカラ漁業用ノ資材ノ系統的團體ニ配給シテ行クト云フ、此ノ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○平岡政府委員 今ノ「エステル」ハ大體魚油ト椰子油、ソレ／＼三千五百「トン」出原料ト致シマシテ、是カラ「グリセリン」ヲ出シマシテ、「アルコール」トカ其ノ他ノモノヲ加ヘマシテ、原料油ト同様ニ三千五百「トン」バカリノ脂肪酸「エステル」ヲ作ツテ參リタイ、斯ウ云フ計畫デゴザイマス

ソレカラ次ノ集荷ノ御話ニ付キマシテハ成ベク漁業組合ト云フヤウナモノニ集荷ヲセサテ參リタイト考ヘテ居リマス、第三點ハ一寸聞漏シマシタノデモウ一度……

○森(幸)委員 漁業用資材ガ今全漁聯等ノ系統團體ト商業組合ノ團體ト二元配給ニナツテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、石油ニシマシテモ、又漁網其ノ他ノ必需品ガ二元のニナツテ居リマス、之ヲ一元のニ系統團體ニ配給セシメルト云フコトハ、漁業者ノ責任出荷ト云フヤウナ氣持ヲ起サセル上ニ於テ非常ニ效果的デアルト考ヘルノデアリマス、此ノ點ノ御意見ヲ承リタイ

○平岡政府委員 其ノ點ニ付テハ御同感デゴザイマスケレドモ、商人系統ノ既往ノ配給機構ト云フモノモゴザイマスノデ、一概ニソレヲ全部漁業組合デヤルト云フコトハ中々困難ナ狀況ガアリマシテ、相當折衝ハ致シテ居リマスケレドモ、マダ御希望ノヤウニハ遺憾ナガラ達シテ居リマセヌ

○森田(幸)委員 一番先ノ漁撈ノ危險性ニ對スル國家ノ保護ノ點デアリマスガ、今局長ヨリ御示シガアリマシタガ、次官カラモ一ツ伺ヒタイノデスガ、從來普通ノ農作物ナドニハ霜害、旱害、冷害等ニ付テハ救済ノ手ガ伸ビテ居リマシタガ、年々起ツテ來ル——昨年モ二千何百萬圓ニモ上リマシタガ、漁撈上ノ被害ニ對シテ、何等ノ救済ノ途ヲ講ジテ居リマセヌ、今保險等ガアルト仰シヤツタノデスガ、是ハ大シタ問題デナイノデ、消極的デアリマシテ、中々安心シテ漁撈ニ從事セシメラレナイ、又國家の産業ノ一環ヲ持ツテ居ル漁業者ニ對シテ、國家ノ立場トシマシテモ、モウ少シ手厚ク考ヘテヤツテ戴キタイ、斯ウ云フコトヲ思フノデアリマスガ、之ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○三浦政府委員 農林水産業ノ各種災害ニ對スル救済ニ付テ遺憾ナキヲ期セト云フ

御話デアリマスガ、是ハモウ管々シク申上グルマデモナク、各種ノ政策ヲ講ジテ居ル譯デアリマス、即チ物的設備ニ對スル災害ノ問題ト、ソレカラ收穫ニ對スルモノ、其ノ二様ニ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソコデ其ノ收穫ニ對シマシテハ農産物等ニ付テハ收穫保險ガアリマスガ、唯物的設備ニ付テハ所謂農業土木ノ範圍デ以テ相當從來問題ガアルノデアリマス、此ノ方面ニ付テモ從來ノ法制等デハ何モ出來ナイ、モウト根本的ナ對策ヲ立テ行クト云フコトハ多年ノ要望デアッタノデアリマス、同時ニ水産業ニ付テモ同様デアラウト思フノデアリマス、是ハ災害ノ都度農林省トシマシテ非常ニ努力シテ、災害防除ノ施設ヲ講ジテ參ツタノデアリマスガ、根本的ナ對策ニ付テハ勿論強化擴大シナケレバナラヌト思ツテ居リマス、ソレカラ同時ニ又此ノ際見逃シテナラヌモノハ、ヤハリ保險制度デアリマス、是ガ安定シタモノトナリマス、相當役立ツト云フコトハ當然デアリマシテ、各國ノ原始産業ニ關スル保險制度ノ發達ノ歴史ヲ見マシテモ同様デアリマス、其ノ方面ノ育成ヲモ注意シテ參ルト云フコトデ行キタイト思ツテ居リマス、勿論國家ノ負擔等モ考ヘナクテハナリマセヌ、十分研究ノ上ニ逐次改善ノ歩ヲ進メテ行キタイト思ヒマス

○森(幸)委員 最後ニ次官ニ御願シテ置クガ、先程坪山君カラ漁類ノ農村山村ニ對スル配給ノ問題ガアリマシタ、是ハ恐ラク迎モ東京ニ居ツテ御想像ナサルヤウナ問題デハアリマセヌ、今日ハ肉ノ配給デアルトカ、五十匁ツツ肉ガ當ルト東京デハ聞キマスケレドモ、農村デハ肉ト云フモノハ殆ド一年

中見タコトガナイ、實ニ悲慘ナ狀態ニ居リマス、私ハ十分考ヘテヤツテ戴キタイ、是ダケ……

○三浦政府委員 魚介類ノ配給問題ニ付キマシテハ、先程坪山サンカラモ御話ガアツタノデアリマス、實ハ此ノ問題ニ付キマシテハ當局トシマシテモ苦心ヲ拂ツテ參ツタノデアリマス、即チ此ノ四月カラ大體從來ノ生鮮魚介ノ方面ニ配給ノ手ヲ伸バシテ參ツタノデアリマス、何シロ日時モ經テ居リマセヌシ、一番マア難カシイ統制ニ手ヲ着ケタノデアリマスガ、サウ云フヤウナ關係上、尙ホ當局ノ用意ノ足リス點モ多クアラウト思ヒマスガ、是ハ一ツ熱心ニ研究シマシテ改善ヲ加ヘテ行クト同時ニ、農村ノ方面ニ肉、鹽干魚其ノ他魚類ノ配給ニ付キマシテモ特段ノ注意ヲ加ヘテ參リタイト思ヒマス、同時ニ魚介類ノ價格等ノ決定ニ當リマシテ、非常ニ是ガ配給ヲ圓滑ニシナイト云フコトハ御説ノ通りデアラウカト思ヒマス、又此ノ委員會前ニモ御答ヘ申上ゲマシタ通り、實ハ價格決定ノ際ニハ豫想モシナイ或ハ加工品トシテ或ハ不當ナ値段トシテ賣捌クト云フ風ナコトモアリマスノデ、是等ハ價格統制令ト相俟ツテ、同時ニ價格統制令ノ若干ノ改正モ考ヘナクテハイカヌデヤナイカト思フテ居リマス、今後ハ一層御注意ノ點ヲ注意致シマシテ改善ヲシテ行キタイト存ジマス

○前川委員 一寸關聯シテ次官ニ御尋ネシタイ、森君カラ實ニ深刻ナ農村ノ實情ニ付テ御話ガアツタノデアリマスガ、此ノ間中カラノ御答辯ニ依ルト、大體六大都市ハ鮮魚介類ハ登錄制ニナツテ居ルガ、地方ニ於キマシテハサウデナイ、結局家庭ニ於テ勞

力ノ餘ツテ居ル人達ハ魚ガ當ル譯デアアル、家庭ニ於テ勞力ガ不足シテ居ツテ、皆仕事ニ從事シテ居ル所ハ、連モ行列シテ魚ヲ買ヒニ行ク譯ニ行カス、此ノ悲慘ナ一例ヲ申上ゲマスガ、鯖ノ頭ナドハ棄テルモノデスガ、ソレガ一箇一錢デ賣レテ居ルト云フ事實ガアル、ソレハ夫婦共稼ギヲヤツテ居ル者デ、朝行ク時ニハ魚ガマダナイ、夕方工場カラ歸ツテ來ル時ニハ魚ノアラガ殘ツテ居ル、閑ナ人ガ晝間良イ所ヲ買ツテシマフノデ、アラダケガ殘ルノデス、本當ヲ言ヘバサウ云フ働ク人ニコソ良イ所ヲ食ハサネバナラスト思フノデスガ、一箇一錢ノ魚ノ頭ヲ魚屋ガ泣キナガラ賣ツテ居ル、是ハ私ハ配給機構ノ問題ダト思フテ居ル、ヤルナラ全國的ニヤハリ切符制ニスルトカ、若クハ登錄制ニスルトカセネバナラス、六大都市デ先ツ一ツ困ツテ居レバソレカラ片付ケテ漸次地方ニ持ツテ行クト云フノデナクテ、今度ノ衣料ノヤウニ思ヒ切ツテ根本的ニヤラレルコトガ總デノ場合配給ノ機構ヲ善クスルノニ宜イノデヤナイカト思フ、先ヅ見本ヲ作ツテ見テ其ノ上デヤルト云フノデナク、十分ナ計畫ヲスルニハ時間モ掛リマスガ、ヤラレルナラバ總デノ配給機構ト云フモノヲサウ云フ風ニ思ヒ切ツテヤラレルガ宜イ、實際地方ノ實情ヲ見テ居ルト、見テ居レナイモノガ随分アル、地方カラ中央ニ來ルノニ時間ガ掛ツテ來ルカラハツキリ分ラヌ點ガ多イト思フ、實ハ斯ウ云フ機會ガ地方ノ實情ヲ申上ゲル好イ機會ニナルト思フガ、食糧營團モ出來タノダシ、野菜トカ魚トカ非常ニ難カシイモノニハ違ヒナイノデアリマスケレドモ、是ハ非常ニ大事ナ問題デアリマス、國民ノ體力ノ點カラ見

ルト非常ニ重要デアリマシテ、鹽テ米ガ十分デナクナツテ、麥ナドガ配給サレルヤウニナレバ野菜、生鮮魚介類ガ要ルノデアリシスカラ、サウ云フモノモ榮養的見地ヤ色々ナ方面カラ御考ヘニナツテ、配給機構ヲ根本的ニ、今度ノ醫療制度ノヤウナモノヲオヤリニナル方ガ寧ロ宜イノデヤナイカ、サウスレバ森君ノ今ノ御話ノヤウナ憐レナ話ハナクナツテ來ルノデヤナイカト思ヒマス

○岩瀬委員長代理 松浦伊平君ノ鹽ニ關スル質問ガ保留サレテ居リマスガ、山田專賣局長官ガ御見エニナリマシタノデ、此ノ際之ヲ許シマス——松浦君

○松浦伊平委員 海產物ト鹽トハ最モ密接ナ關係ガアルノデスガ、昨日來委員會ノ狀態ヲ見マスニ、折角獲レタ魚介類モ鹽ノ配給ガ圓滑デナイ爲ニ遂ニ腐ラシテ居ルト云フコトヲ承ルシ、更ニ最近各方面カラ鹽ノ不足ニ依ツテ凡ユル資材ノ配給ガ圓滑ニ行ツテ居ラナイト云フコトヲ承ルノデアリマス、斯カル見地カラ長官ニ鹽ノ行政ニ付テ此ノ際明確ニ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス、長官ハ前鹽務部長ヲ御勤メニナツテ居リマスシ、鹽ニ付テハ十分御造詣ノ深い方デアリマスガ、昭和十二年事變ノ起ル前マデハ、我が國ハ殆ド内地製鹽ト云フコトヲ爲政者ハ眼中ニ置カズシテ、外地ニ依存シテ鹽ノ收穫ヲ得テ居ツタヤウニ思フノデアリマス、其ノ後事實行政ノ運用ハ如何様ニ御考ヘニナツテイラウシヤルカ、更ニ今日ノ鹽ノ需要ト供給トニ付テ、ハツキリ數字ヲ擧ゲテ御答辯ヲ戴クコトハ、物資動員計畫ニ依ツテ困難ト思ヒマスガ、數字のニ申サナクトモ、歩合的ニデモ鹽ノ實際ノ需要ト生産入荷額トハ此ノ位ダ、此ノ歩合ヨリ外配給シテナ

イノダト云フヤウナコトデモ結構デアリマスカラ、御答辯ヲ願ヒマシテ順次質問ヲ繼續致シタイト思フノデアリマス

○山田(鐵)政府委員 只今御質問ノ後段ノ點カラ便宜御答ヘ致シマス、鹽ノ需給ノ關係デアリマスガ、色々御心配ノ結果サウ云フ御質問ガ出ルノダラウト拜察致シマス、御承知ノ通り昨年ハ稀有ノ凶作デアツタノデアリマス、其ノ原因ハ天候ノ不良ノ結果デアリマシテ、内地鹽ノ生産高ハ例年ニ比較シテ可ナリノ不足ヲ來シテ居ツタノデアリマスガ、其ノ不足ヲ補フ爲ニ、臺灣ナリ關東州ナリノ外地ハ勿論ノコト、支那ノ長蘆、青島、海州、此ノ方面カラモ輸入シテ、内地鹽ノ不足分ハ外地及ビ支那カラノ輸入ニ依ツテ完全ニ補填シ得タノデアリマス、隨テ需要ニ對スル供給ハ十二月マデノ累計ニ依ツテ見マスニ、前年ノ實績ニ對比シテ殆ド同數量ニナツテ居リマスシ、一昨年ニ比較シテハ多少殖エテ居リマス、斯様ナ譯デ需給ノ關係カラスレバ例年ニ比較シテ少イ供給ヲヤツタト云フ事實ハゴザイマセヌ、今後ニ於テモ内地鹽ノ増産ヲ圖ルハ勿論ノコト、外地或ハ支那、滿洲方面カラ出來ルダケ鹽ヲ多ク取ツテ、今後共鹽ノ需給、特ニ食料鹽ノ需給ニ關シテハ完全ニ此ノ「バランス」ヲ取リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ソレカラ第一點トシテ鹽ノ行政ニ付テドウ云フ風ヲ考ヘヲ持ツテ居ルカト云フ御話デゴザイマシタガ、食料鹽ニ關スル限リハ出來ルダケ多ク内地鹽ヲ以テ供給シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、但シ食料鹽ノ全數量ヲ内地製鹽デ以テ賄フト云フコトハ出來難イ狀態ニナツテ居リマスノデ、其ノ不足分ハ勿論外地ナリ或ハ圓域内ノ輸移入鹽ヲ

以テ補フト云フ建前ヲ執ツテ居リマス、工業鹽ニ付テハ、御承知ノ通り事變前ニ於テハ第三國カラドン／＼取ツテ居リマシタ、即チ「アフリカ」或ハ「スペイン」方面カラ輸入シテ居ツタノデアリマスガ、此ノ事變始マツテ以後ハ圓城内ノ鹽ヲ以テ工業鹽ヲ賄ツテ居リマス、幸ヒニシテ昭和十二年度以降ニ於テ五箇年計畫ヲ樹立シ、各地ニ於テ其ノ計畫ヲ實行シテ居リマスガ、其ノ間ニ大風ヤ何カガアツテ被害ヲ蒙リ、又資材勞力ノ不足ノ結果豫定通りノ計畫ハ實行出來得ナカツタノデアリマスガ、一兩年中ニハ必ズ完了シテ、當初ノ目標通りノ増産ガ出來ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス、其ノ外餘談デハアリマスガ、南方方面ノ「タイ」、「ジャワ」、佛印等デモ相當ノ鹽ガ取レマスカラ、大東亞共榮圈內ノ鹽ヲ考ヘマスレバ、今後食料鹽ハ勿論、工業鹽ノ自給自足モ圖リ得ルモノデアルト考ヘテ居リマス

○松浦(伊)委員 只今ノ長官ヨリノ御答辯ニ依リマス、政府ハ依然トシテ外地ニ依存シテ鹽ヲ需給調節ラシヨウ、斯ウ云フヤウニ私ハ承ツタノデアリマス

〔岩瀬委員長代理退席、委員長着席〕

固ヨリ滿洲及ビ支那ノ沿岸ハ共榮圈ノ中デアリマスガ、今日ノ如キ船舶ノ不足ノ時期ノミナラズ、將來共我ガ國ノ如キ周圍海ヲ環ラサレタ國ハ何時如何ナル事情ニ依ツテ海上封鎖ヲ受ケルカモ分ラナイノデアリマス、斯カル見地カラ農林省ハ國內ニ於テ出來得ル限り食糧ヲ確保スル爲ニ、凡ユル手段ヲ講ジテ今日マデ積極的ニヤツテ居ルノデアリマス、然ルニ專賣局ハ、依然トシテ海上隔テタ、即チ大陸方面ノ沿岸カラ、工業鹽ハ申スマデモナク、食料鹽ニ至ルマデ確保

シヨウト云フコトハ、今日ノ社會情勢カラ考ヘテ、又國際情勢カラ考ヘテモ私ハ無理ガ伴ツテ居ルモノト思フノデアリマス、所謂外地ニ依存シタ結果、今日ノ如キ鹽ノ不足ヲ生ジテ、海產物ノ輸送ニシテモ、鹽ガナイ爲ニ山間僻地ヘノ魚介類ノ輸送ヲ困難ナラシムル狀態ニマデ立至ツテ居ルノデアリマス、故ニ私ハ今少シ專賣局ハ方針ヲ一變シテ、セメテ食料鹽ダケデモ、内地デ生産シテ行ク方針ヲ御樹テニナル必要ガアルト思フノデアリマス、昭和十一年マデハ殆ド政府ハ外鹽ニ依存シテ、内地鹽ノ改良發達ハ遅タトシテ進シデ居ラス、又今日鹽ノ増産計畫ニ付テハ、萬全ガ期サレテ居ルト考ヘテ居ラレカ知レマセスガ、私ラシテ言ハシムレバ、マダ／＼大イニ改良スル點ガアルト思フノデアリマス、セメテ食料鹽ダケデモ内地デ確保セラレル御方針ガ、豫算其ノ他各般ニ互ツテアルカナイカ、明確ニ御答ヘテ願ヒタイト思ヒマス、私ガ聞イテ居ル範圍ニ於テハ、一年ニ約百万「トン」ノ食鹽ガ要ルガ、内地製鹽デハ僅カニ其ノ四割乃至五割シカ生産出來ナイト聞イテ居ルノデアリマス、然ラバ此ノ百万「トン」ノ鹽ヲドウヤツタラ宜イカト云フ對策ニ付テ、一ツの確ニ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマス

○山田(鐵)政府委員 只今御話ノヤウニ内地ノ製鹽ト云フモノハ、大體所要數量ニ對シマシテ五割若シクハ六割ニ相當シテ居リマス、食料鹽ニ關スル限り内地デ以テ之ヲ完全ニ確保スルト云フコトハ、私共モ是ハ出來得ルコトナラバ實現シタイ、斯様ニ思ツテ居リマス、併シナガラ何分ニモ鹽田ヲ築造スルト云フコトハ、經費ナリ或ハ資材ナ

リ勞力ナリガ非常ニ掛ルモノデアリマシテ、直チニ之ヲ希望シタカラト申シマシテ實現シ得ルモノデハナイノデアリマス、是ハ申上ゲルマデモナイト思ヒマス、ソコデ食料鹽ノ供給ニ付キマシテハ、少クとも現存程度ノモノハドウシテモ確保シナケレバナラナイト云フ建前ヲ取ツテ居リマス、隨テソレニ必要ナル鹽田ノ反別ハドウシテモ之ヲ確保シナケレバナラナイ、斯様ニ思ツテ居リマス、所ガ一方御承知ノ通り時局産業ニ關係ノアリマスル工場ガ方々ニ建テラレマシテ、隨テ其ノ敷地トシテ鹽田ガ利用サレテ居ルノデアリマス、隨テ四、五年ノ間ニ多少鹽田ガ減ツタ譯デアリマスガ、少クとも之ヲ回復シテ、更ニ幾ラカ増反ヲ圖ラウト云フ考ヘテ以チマシテ、以前整理セラレマシタ鹽田ガ約五百陌アリマスガ、差當リ此ノ中デ最モ經費ガ少ク、而モ資材ノ少クテ濟ムモノカラ復活サセヨウト思ツテ居リマス、其ノ爲ニ來年度ノ計畫ト致シマシテハ、約百陌ノ復活ヲ圖ルコトヲ目標ト致シマシテ、一陌一万圓掛ルト見マシテ、其ノ三割程度ノ補助ヲ政府デ出シテ助成シヨウト思ツテ居リマス、其ノ計畫ガ實現セラレマシタ後ニ於キマシテハ、更ニ資材、資金、勞力等ノ關係ヲモ考慮致シマシテ、新規ノ鹽田ノ築造ニ付キマシテモ同ジヤウナコトヲ實行シタイ、斯様ニ思ツテ居リマス

○松浦(伊)委員 色々製鹽行政ニ付テノ詳細イ御意見ヲ承リマシテ結構ダト存ジマス、私ハ長官ノ、今後復活鹽田ヲシテ、多少ナガラモ増産シタイト云フ御氣持ニ付テハ感謝スルノデアリマスガ、ソレハ二階カラ目藥デ、何ニモナラヌト考ヘマス、苟且ニモ内地デ鹽ガ百万「トン」要ル、其ノ中内地製

鹽ガ五、六十萬「トン」或ハソレ以下ノ年モアツタノデアリマス、ソレニ對シテ僅カ百町歩位ノ復活鹽田ヲシマシタ所デ、復活鹽田ノ土地ハ、大抵生産費ノ不引合ニナツタ生産量ノ極メテ少イ所ガ、整理セラレタ場所デアリマス、更ニ長官ガ今仰シヤラレタ通り、鹽田ノ最モ澤山集中シテ居ルノハ瀬戸内海ノ沿岸デアリマス、瀬戸内海ハ申スマデモナク、東洋ノ最モ重要ナル工業地帯トシテ、發展ノ餘裕ノアル所デアリマス、更ニ我が國ガ今度ノ大東亞戰爭ニ依リマシテ、世界ヲ制覇シ、東洋ノ新建設ヲスル時ニ於テハ、此ノ瀬戸内海ノ重要性ハ益々増大スルト思フノデアリマス、仍テ若シ瀬戸内海ノ沿岸ニシテ適當ナ地ガアルナラバ、鹽田ヲ整理シマシテ、之ヲ埋立テテ工業地帯トシテ、鹽田以上ノ機能ヲ發揮スルコトモ必要デアラウト思フ、更ニ一方最近ニ海岸ノ狀態モ餘程變リマシテ、新規鹽田ノ築造モ容易ナ箇所ガアルノデアリマス、現ニ農林省ガ農地開發營團ヲ以テ開發シテ居ル所デ、其ノ土地ノ開墾狀態ヲ見マスト、決シテ容易ニ開墾出來得ルモノデハナイノデアリマス、此ノ開發營團ノ努力ト云フモノハ、政府當局ノミナラズ、官民一致協力シテ増反計畫ヲシテ居ルニモ拘ラズ、專賣局ハ唯漫然トシテ増反計畫モナク、今日運々トシテ居ルコトハ、私ハ專賣局行政ヲ掌ル專賣局長官トシテハ一應御考ヘ戴ク必要ガアルノデヤナイカ、專賣局トシテハ、私ノ言フ主張ニ合致ハシタモノノ、上局即チ主計局長、大藏大臣ニ其ノ趣意ガ徹底セズ、遂ニ増反計畫モ出來得ナカツタト云フコトヲ薩ナガラ聞イテ居ルノデアリマス、此ノ際宜シク農林省ニ見習ツテ、セメテ鹽ダケ

デモ國民ニ満足ニ與ヘルヤウニ御乗出シニ
ナツテハドウカ、海上封鎖ヲ受ケタ時分ニ
ハ、鹽ナクテハ人間生活ハ出來ナイ、重慶
ノ如キ一體鹽ガ幾ラシテ居リマセウカ、外
地バカリニ依存シテ居ツテドウスルノデス
カ、東亞共榮圈內ト雖モ、我が國ノ如ク環
海ノ國ハ、米麥其ノ他ノ如ク、鹽ハ食糧ト
シテ國內消費ニ充ツベキモノダケハ、増産
計畫ヲ遠慮ナク御進行アルベキモノト思フ
ノデアリマス、私ハ長官ニ御尋ネスルヨリ
ハ、寧ロ大藏大臣ニ御出席願ツテ、明確ナル
御答辯ヲ戴キタイト思フノデアリガ、大藏
大臣モ御忙シイト思ツテ、アナタニ申上ゲ
ルノデアリマス、マダ〱製鹽事業ハ改良
スベキ點ガ多クアリマス、一々私ガ申上ゲ
ナクテモ、アナタハ能ク御存ジデアラウト
思ヒマスガ、モウ少シ積極的ニ乗出シテヤ
レバ、天日ヲ利用シ、太陽ノ力ニ依ツテ鹹
水ヲ濃厚ニシテ、製鹽スル方法モ容易デア
リマス、一體專賣局ハ積極的ニ出テ居リマ
スカ、凡ニル物資ガ統制經濟トナリ、專賣
局行政ノ見習ヒ的ナコトヲヤツテ居ルニ拘
ラズ、本家本元ノ專賣局行政ガ遅々トシテ
運用シナイト云フコトハ、私衷心遺憾トス
ル所デアリマス、決シテ私ハアナタヲ鬼ヤ
角言フノデハナイ、物資愛ノ念カラス様ニ
打開出來ル行政ノ運用モアルカラ、自然斯
様ハコトヲ申上ゲテ御奮起ヲ願フ、更ニ所
謂海產物ニシマシテモ、十分ノ配給ガ出來
ナイナラバ、セメテ鹽物ニシテ結構ダ、鹽
ノ配給ガ圓滑ニ行ケバ鹽物ニ轉ジテ山間僻
地ニマデ配給スルヤウニスレバ、決シテ滋
養ニ於テ變ラナイ、唯味ヒニ於テハ變リマ
ス、斯様ニ積極的ニ出ズルコトヲ特ニ私ハ
御願ヒ申上ゲルノデアリマス、若シ明年度

ノ三割ト云フ廢止鹽田ヲ復活スル以外ニ、
新規鹽田ニ積極的ニ乗出シタラ今五百町步
ヤ一千町步位ノコトハ何處デモ出來マス、
併シナガラソレハ相當今日ノ物價ト資材ト
ノ睨ミ合セニ依リマシテモ至難ナ問題デア
リマスケレドモ、ヤハリ國家ノ行政ヲ扱フ
上ニ於テモ均霑シテ、農林省ガヤツテ居ル
如ク積極的ニ之ヲ援助シテ築造シテ増反計
畫ヲスルコトガ、私ハ今日ノ急デアルト思
フノデアリマス、今一度長官ノ御決意ヲ承
リタイノデアリマス

何ガ要ルデセウカ、私ノ見タ所ニ依リマス
ト、鹽田ヲ築造スルノニハ勞力ト其ノ他多少ノ
「セメント」位ノモノデアリマス、農地開發
營團ガ開墾致スノモノ、私ハ勞力ト「セメ
ント」位ノモノノゴト思フ、同ジ國內ノ行政ヲ
運用スルノニ、其ノ重要性ハ私ハ等シイ
モノダト思フ、米麥ニ併行シテ鹽モ重要ダ
ト思フ、ソレガ唯資材ニ恐怖ノ念ヲ持ツ
テ、積極的ニヤラナイト云フコトニナリマス
ト、私ハドウモ奇怪千萬ダト思フ、何モ
難シイ問題デハナイノデアリマス、勞
力モアル所ニハアルノデス、農村ノ農閑期
ヲ利用スルナラバ勞力モ容易ニ得ラレル、
又開發營團ガヤツテ居ル仕事モ農村ノ農閑
期ヲ利用シテ各種ノ團體ニ供給ヲナサシメ
テ居ルノデアリマス、先ヅ私ハ專賣局ト致
シマシテ、積極的ニ此ノ増産ヲ企畫シテ、
サウシテ海產物ノ配給ハ申スニ及バズ、各
般ニ互リマシテ其ノ鹽ノ重要性ハアルノデ
アリマスカラ、此ノ際一ツ一ツ建直シテ、
増反計畫ニ邁進セラレンコトヲ特ニ御願ヒ
申上ゲテ置キマス、私ハ別段是レ以上御追
究申上ゲルコトハ議事ノ進行ヲ害シマスカ
ラ之ヲ以テ打切りマスガ、何分一ツ當局ト
シテ一段ト御高配ヲ承リタイノデアリマ
ス

フコトデゴザイマシテ、ソレニ相應スルダ
ケノ資材ナリ或ハ勞力ナリト云フモノハ必
要ト考ヘラレルノデアリマス、隨テ斯様ニ
多額ノ金ヲ掛ケマシテ、然ル後ニ此ノ生産
費ニ付キマシテノ收支ガ一體取レルカドウ
カ、此ノ點モ非常ニ疑問ナノデアリマス、
斯様ナ點カラ致シマシテ、現在ハ先程申上
ゲマシタヤウニ、整理鹽田ノ復活ニ力ヲ注
ギマシテ、ソレガ一段落付イタ後ニ、更ニ
新規鹽田ノ築造ニモ力ヲ注ギタイ、斯様ニ
考ヘテ居リマス

○三善委員長 西川君
○西川委員 私ハ獸醫師法ニ關聯致シマシ
テ畜産ニ付テハ専門家デアリマスル農政局
長ニ御尋ネシタイ、最近ノ國策ノ要請ニ伴
ヒマシテ、獸醫デナク一般ノ醫師モ單ニ在
來ノヤウナ營業ヲ營ムト同時ニ、國策ノ要
請ニ副ウテ指導性ヲ持ツ活動ヲスルト云
フコトハ、時局ノ強イ要請デアルト思ヒマス、
獸醫師ニ對シマシテモ從來ノ獸醫師ノ活動
分野ニ止マラズ、畜産行政ニ一ツ大キナ指
導性ヲ持タセナクテハナラスト思フ、獸醫
師ハ大部分地方ニ於テ畜産指導ノ第一線ニ
活躍致シテ居ルト思フノデアリマスガ、先
般大臣ハ畜牛ハ減少シテ居ラナイト云フコ
トデアツタ、洵ニ是ハ喜ブベキ事デアリマ
シテ、私共地方デ聞ク所ニ依レバ、今ノヤ
リ方デハ牛ハ減ル、食肉トシテハ益、出ナイ
ト云フコトデスガ、統計上ノ事實トシテハ
減ツテ居ナイト云フコトハ、洵ニ喜ブベキ
事デアル、畜牛ガ減ツテ居ナイノニ、食肉
ガ出廻ラナイト云フコトハ事實デアル、魚
肉等ニ非常ニ困ツテ居ルト同様ニ牛肉ニハ
困ツテ居ル、議會ノ食堂ニハ供出サレテ居
リマスガ、併シ議會ヨリ一歩出マスト非常

ニ減ツテ居ル、是ハ一體ドウ云フ譯デ食肉ガ出廻ラナイカ、其ノ缺陷ハ何處ニアルカ、從來ノ配給機構ニ缺陷ガアルト云フコトハモウ世間一般ノ定評デモアリ、又農林省ノ手先デアリマス所ノ地方ノ技術員諸君モ其ノ聲ヲ大ニシテ居ル、是ハ食品局長カラ承リタイト思フガ、農政局長トシテハ此ノ際飼料ノ點モ窮乏デアルシ、努力其ノ他ニ付テ情況ガ非常ニ惡イカラ、成ベク斯ウ云フ時局ニ向クヤウナ經濟的ナ品種ヲ選ンデ其ノ優秀ナ品種ノ普及スルコトガ必要デハナイカ、例ヘバ米ニシテモ唯在來市場デ歡迎スルト云フヤウナモノニ重キヲ置カズニ、多收穫品種ニ向ツテ是ガ獎勵ニ相當ノ施設ヲシテ居ラレバ、畜牛ニ付テモサウ云フコトヲナサツテハドウカ、特ニ農政局長ガ過去ニ於テ色々御努力ニナツタ無角牛ノ如キ、是ハ非常ニ早く育チ早熟デアリマス、二年位スレバ肉牛トシテ出サレバ位ナデアリマス、又粗食ニ甘ズル、肉ノ歩留リガ、非常ニ宜シイ、飼料ノ效率ハ非常ニ高イ、例ヘバ十ノ飼料ヲ與ヘテモ、他ノ畜牛ナラバソレニ依ツテ得ル效果ハ七デアルガ無角牛ハ十デアル、要スルニ是ハ局長御自身過去ニ於テ非常ニ御心配ニナツテ、其ノ衝ニ當ラレ、其ノ成績ガ宜カツタト云フコトハ十分御承知デアリマス、然ルニ角ノナイ牛デア

ルカラ、從來ノ單ナル嗜好ノ上カラ申シマスレバ、角ガナイト云フコトノ爲ニ嫌ハレテ居ル風ガナイノデモナイノデアリマスケレドモ、今ハモウ單ナル好ミヲ言ツテ居ル時代デハナイ、飼料ヲ經濟的ニ利用シテ出來ルダケ多クノ生産ヲ擧ゲナケレバナラスト云フ今日ニ於テハ、斯ノ如キ品種コソ當局ニ於テハ極力是ガ増産ニ努力サレル必要ガ

ナルト思フ、ソレニハ相當ノ助成施設ヲ與ヘマスナラバ大ニ普及スル餘地ガアリマスト同時ニ、畜産技術者ノ指導ニ於テサウ云フ風ナモノヲ普及セシメルヤウニ御指導ニナレバ、此ノ點モ可ナリ普及ノ餘地ガアルト思ヒマス、又之ニ依ツテ食肉ノ供給ニ貢獻スル所モ亦少ナカラザルモノガアルト思ヒマスガ、此ノ無角牛獎勵普及等ニ付テ御用意ハナイノデゴザイマスカ

○岸政府委員 無角牛ハ御話ノヤウニ早熟早肥、飼料ノ利用性モ優ツテ居ルト云フコトハ確カナ事實デゴザイマス、是ハ日本ノ在來ノ和種ニ「イギリス」ノ「アバーディン」、アンガスト云フ種類カケテ今ノ性質ヲ與ヘテ、而モ日本ノ牛ノ肉質ノ良イ所ヲ留メヨウト云フ計畫デヤツタノデ、日本ノ畜牛育成史ノ上ニ於ケル一ツノ大キナ事績ダト思ツテ居リマスガ、其ノ牛ヲ擴メルト云フコトニ付テハ非常ニ結構デアルト思ヒマス、唯御承知ノヤウニ現在ノ分布ガ山口縣ノ阿武郡ヲ中心トシテ擴マツテ居ツテ、四千頭位ニナツテ居リマス、希望ハ隨分澤山アル、現在カラ云ヘバ却テ新ラシイ畜牛地ノ關東、東北方面ニ希望ガアリマス、是等ノ地方ハ牛ヲ飼ツテ居ツテ、サウシテ角ノナイト云フコトガ一ツノ特徴ニナツテ居ル、是等ノ方面ニハ凡ユル機會ニ入ツテ居リマス、私共ト致シマシテハ此ノ牛ガ日本ノ和種トシテ認メラレバ爲ニ登錄ヲヤツテ居リマス、登錄事業ニ付テ助成ヲシテ居リ、登錄ヲ通ジテ無角牛ト云フモノガ相當ニ認メラレバヤウニ援助ヲ致シテ居リマス、今後トモ適當ノ品種ニ付テハ勿論之ヲ獎勵スルト云フ點ニ於テハ客力カナラヌモノデゴザイマス

○西川委員 無角牛ニ付テハ二層積極的ニ獎勵對策ヲ講ゼラレシコトヲ希望シマス、食品局長ニ伺ヒマスガ、ドウ云フ譯デ肉ガ出廻ラナイノデアアルカ、ソレカラ先刻モ生鮮魚介類ノ配給ニ付テハ涙ナクシテハ此ノ實情ヲ語ルコトガ出來ナイト云フ話ガアツタガ、實際之ヲ見マス涙ガ出ル、牛肉ノ配給狀況ガドウ云フコトニナツテ居ルカ、私共ハ毎朝之ヲ見ルノデアリマスガ、家庭ニ女中ノナイ家ノ如キハ、主婦ハ眼ヲ覺マスト、朝家ノ炊事モセズニ肉屋ノ前ニ駈付ケル、學校へ行ク子供ハ自分デ御茶ヲ沸カシテ御飯ヲ食ベテ學校ニ行ツテ居リマス、主婦ハ肉屋ノ前ニ行ツテ三時間モ五時間モ待つテ居ツテモ肉ヲ手ニ入レルコトガ出來ナイ、詰リ肉屋ハ其ノ日ニ肉ヲ賣ルカ賣ラナイカラ言ウテ呉レナイノデアリマス、肉屋ノ前ニ肉ガ來ルト、「今日ハ肉ガ買ヘマスヨ」ト云フヤウナコトヲ近所隣リノ人達ガ謀シ合セテ知ラセ、サア行カウト云フノデ行ツテ三時間モ五時間モ立ツテ居リマシテモ、肉屋ノ方デハ賣ルトモ何トモ言ハナイ、晩方ニナツテトウ／＼賣ラナカツタト云ツテ家ニ歸ルト云フヤウナ、實ニ悲慘ナル狀況デアリマス、ソシテマデモ國民ヲ苦シメル必要ガアルカ、是ハ實際御互ヒニ涙ナクシテハ見ラレナイ、子供ハ蛋白質ガ欲シイカラ肉ヲ食ヒタガ、學校ニ行ツテ居ナイ子供ガ朝早く行ツテ番ヲ取ツテ居ル、子供ハ番ハ取ツテ呉レルガ、肉ヲ買フ時ニハ住所氏名ヲ書カナケレバナラス、子供ハ字ガ書ケナイカラ自分ガ早く先ニ行ツテ番ヲ取ツテ置イテ御母サンガ來ルノヲ待つテ居ル、斯ウ云フ狀態ニ置イテ國民ヲ苦シメチャイケマセヌ、足りナイモノハ足りナイモノ

デ仕方ガナイカラ、何日目ニハ何処ノ肉ヲ渡スト云フ風ニサレタラドウデスカ、詰リ二週間ニ五十匁ナラ五十匁ト區切ツテ、今日ハオ前ノ家ニハ五十匁ノ肉ヲ配給スル、今日ハ魚ガ二十匁買ヘルト云フコトニナレバ、主婦ハソレニ基イテソレ／＼ノ計畫ヲ樹テマス、今日ハ肉ガ買ヘル、明日ハ何ニモナイカラドウスルト云フヤウニ大體ノ計畫ヲ樹テラレバ、今日デハ賣ルノカ賣ラナイノカ分リマセヌ、賣ル以上ハ早く行ツテ待つテ居ラナケレバ買フコトガ出來ナイト云フ狀態デア、私共ノ近所ニ夫婦共稼ギノ家庭ガアリマスガ悲慘デ見テ居ラレナイ、是等ノ家庭ト雖モ時局下ニ於テ何レモ銃後ニ貢獻シテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フ人々ノ手ニ入ルヤウナ途ハナイモノデアリマセウカ、ソコデ魚屋モ大體登錄制ニナツテ、登錄制ガケデハイケナイカラ何日目カニハ當ルヤウニ段々御心配ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、魚ノ如キハソレ／＼好ミガアツテ、中々サウ云フヤリ方ハ難シイノデアリマス、併シ其ノ困難ヲ克服シテヤラウトシテ居ル御努力ニ對シテハ敬意ヲ表シマス、此ノ肉類ハ割當テルノニハ一番ヤリ易イノデアリマス、五日目ニ一度デモ、十日目ニ一度デモ宜イカラ、肉屋ヲシテ配達サシテハドウデスカ、之ヲ實際ヤツテ行キマス、肉ノ配給量ハ現在以上ニ殖エナクテモ、無駄ナ時間ヲ使ツテ、此ノ寒イノニ主婦連ガ店頭ニ立ツ勞苦ガ省ケル、是ダケデモドノ位助カレ分ラヌ、是非ヤラウトナサレバヤレルノデスカ、是非ヤツテ戴キタイ、次官モ農政局長モ、水産局長モ、食品局長モ居ラレバアルカラ、アナタ方ガヤラウト決心ナサルナラバヤレルコト

デア、此ノ事ニ付テハドウカ單ナル空答辯デナシニ、ヤレルカドウカ、ハツキリシタ御答ヘヲ承ツテ置キタイ

○三浦(一)政府委員 私カラ御答ヘ致シマス、食肉ノ配給ニ付キマシテハ、先ヅ生産トドウ云フ風ニ結ビ付ケテ配給スルカト云フコトニ付テ一階段ヲ進メテ參ル、此ノ階段ヲ進メタニシテモ中々圓滑ニ行カナイト云フノデ、實ハ此ノ方面ニ非常ニ御協力ヲ願フ爲ニモ、地方ノ方々ニモオイデヲ願ツテ、出荷ノ促進ニ努メテ參ツテ、逐次是好轉シテ居リマス、ソコデ御指摘ニナリマシタ市内ノ配給ノ問題デアリマスガ、是ハ色々ノ關係ガアツテ難カシイ問題ニナツテ居リマシタガ、御尋ネノヤウナ趣旨ニ依ツテ改善ノ方策ハ是非講ズル積リデアリマスカラ、具體的ニドウスルカト云フコトハ、コチラニ一切御任セヲ願ヒタイと思ヒマス、サウ云フ御趣旨ヲ取入レテ、食肉ノ配給ノ改善ヲ斷行スル考ヘデアリマス

○西川委員 配給ガ直チニ増加スルコトノ出來ナイト云フコトハ、此ノ時局下デアリマスカラ 國民ハ十分了承致シマス、唯配給ノ方法ニ於テ彼等ノ勞苦ヲ、此ノ悲慘ナル勞苦ヲ輕減スル方法ニ付テハ、次官ノ仰セラレルヤウニ御任セ致シマスルカラ、是非責任ヲ以テヤツテ貰ヒタイ、以上ダケヲ申上ガマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○三善委員長 明日ハ午前十時カラ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後五時一分散會

昭和十七年二月八日印刷

昭和十七年二月九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局